

ApeosWare Management Suite 2

機能ガイド Flow Management Option 編（メッセージ集）

ご注意

- ①このマニュアルの編集、変更、または無断で転載はしないでください。
- ②このマニュアルに記載されている内容は、将来予告なしに変更されることがあります。
- ③このマニュアルに記載されている画面やイラストは一例です。ご使用の機種やソフトウェア、OS のバージョンによって異なることがあります。

「マニュアルと付属ツールについて」、「本書の表記」、および商標については、『セットアップガイド』を参照してください。

富士フイルムビジネスイノベーションに対するご意見、ご相談などは、お客様相談センターにご連絡ください。

フリーダイヤル 0120-27-4100

フリーダイヤル受付時間：土、日、祝日、および弊社指定休業日を除く 9 ～ 12 時、13 ～ 17 時

フリーダイヤルは、携帯電話機・PHS および海外からはご利用になれません。また、一部の IP 電話からはつながらないことがあります。お話の内容を正確に把握するため、また後に対応状況を確認するため、通話を録音させていただくことがあります。

インターネットホームページで商品情報を提供しています。アクセス先は、https://www.fujifilm.com/fb/product/software/aw_manage_suite です。

メッセージの概要

Flow Management のメッセージには、次の 2 種類があります。

操作メッセージ

動作ログメッセージ

操作メッセージは、Flow Management の操作に対するメッセージです。操作画面上に表示されます。

動作ログメッセージは、処理中に発生したイベントに対するメッセージです。処理中に発生した不具合や、ジョブが異常終了した原因などが記録されます。[ジョブの詳細情報] ページ、または動作ログファイルで見ることができます。

[ジョブの詳細情報] ページは、次の手順で表示できます。

① ApeosWare Management Suite のメニューを、[サービス設定] > [フロー管理] > [ジョブ一覧] の順に選択します。

② 確認するジョブの  (詳細情報) をクリックします。



参照

『機能ガイド Flow Management Option 編』の「ジョブの操作」

動作ログファイルは、次の場所に自動的に作成されます。

格納場所：

{データ格納先フォルダー} ¥ Data ¥ Logs ¥ FM ¥ awfm-geronimo

ファイル名：

AWFM-system- {年 - 月 - 日} .log



補足

- ・ {データ格納先フォルダー} は、インストール時に指定します。初期設定を変更していない場合は「c:¥FUJIFILM ¥ApeosWare MS」です。
- ・ 動作ログメッセージ 1 件の最大長は 4,096 バイトです。

メッセージ一覧の見方

メッセージ一覧では、次の機能のエラーメッセージを記載しています。
機能によって、操作メッセージ、動作ログメッセージの両方を記載している場合と、どちらか一方だけを記載している場合があります。

分類	機能
共通	フローの環境設定
	フローの設定
	ジョブの操作
	ジョブの実行
取り込み元	ボックス
	フォルダー
	外部アクセス連携
	外部アクセス連携（機器の操作パネルでの操作）
加工方法	QR コードリーダー
	イメージ加工
	フォーマット変換
	OCR
	OmniPage(R) OCR
	属性マッピング
	フォーム解析
	OmniPage(R) Barcode Reader
	Database Query
	属性加工データ取り込み
	属性加工 CSV 設定
	属性加工 CSV 作成
配信先	フォルダー保存
	メール送信 (SMTP)
	プリンター出力
	アプリケーション連携
	フォーム解析結果出力
	属性加工データ出力
その他	通知メール
	対話操作
	対話処理
	文書属性の対応表出力

メッセージ一覧の文中の { } は、メッセージごとに内容が変わることを表しています。

例：

フィルターの設定において、{受付日時、開発日時または終了日時} の入力値に正しくない値が設定されています。正しい値を設定しなおしてください。

上記メッセージは、次のように表示されます。

フィルターの設定において、2020/12/08 10:52:43 の入力値に正しくない値が設定されています。正しい値を設定しなおしてください。

一部のメッセージでは、「原因 / 対処」に、対処方法だけを記載している場合があります。

メッセージ文中の {追加メッセージ} には、あとで説明している「追加メッセージ」のどれかのメッセージが表示されます。「追加メッセージ」に表示される対処方法を参照してください。

メッセージ文中の {エラー理由} には、あとで説明している「エラー理由」のどれかのメッセージが表示されます。「エラー理由」に表示される対処方法を参照してください。

メッセージ文中の {システムエラーコード}、{システムエラーメッセージ} には、OS のエラーコードとエラーメッセージが表示されます。各 OS のマニュアルまたはヘルプを参照してください。

対処方法の文中に「Flow Management サービスを再起動してください」とある場合は、『機能ガイド Flow Management Option 編』の「Flow Management のサービスを開始または停止する」を参照して、Flow Management のサービスを停止してから、再度開始してください。

対処方法の文中に「PC を再起動してください」とある場合は、Flow Management をインストールしている PC (Flow Management サーバー) を再起動してください。

対処方法の文中の「データ格納先フォルダー」とは、インストール時に設定する Flow Management のデータフォルダーのことです。

初期設定を変更していない場合は「c:\¥FUJIFILM¥ApeosWare MS」です。

1 メッセージ一覧

共通

フローの環境設定、フローの設定、およびジョブの操作をするときに、操作画面に表示されるエラーメッセージと、その対処方法を説明します。

フローの環境設定

フローの環境設定をするときに、操作画面に表示されるエラーメッセージとその対処方法を説明します。

メッセージ	説明 / 対処
ジョブ履歴の削除設定ができませんでした。 以下の設置先の設置状況、ネットワークへの接続状況を確認し、設定作業をやり直して下さい。 ホスト名 {ホスト名}	ジョブ履歴の削除設定処理に失敗しました。 設定できなかった PC の情報を併せて表示します。 対処方法： {ホスト名} のネットワークへの接続状況を確認してください。

フローの設定

フローの作成や操作をするときに、操作画面に表示されるエラーメッセージとその対処方法を説明します。

メッセージ	説明 / 対処
{機能名} は利用できない機能です。Flow Management またはオプションのソフトウェアが正しくインストールされているかどうかを確認してください。	対処方法： 必要なソフトウェアがインストールされているかどうかを確認してください。インストールされている場合は、機能の詳細設定ページから操作をやり直してください。  参照 『機能ガイド Flow Management Option 編』の「2.1 はじめに設定すること」
{フローの名称} 有効化できませんでした。 {機能名} は利用できない機能です。Flow Management またはオプションのソフトウェアが正しくインストールされているかどうかを確認してください。	対処方法： 必要なソフトウェアがインストールされているかどうかを確認してください。インストールされている場合は、機能の詳細設定ページから操作をやり直してください。  参照 『機能ガイド Flow Management Option 編』の「2.1 はじめに設定すること」
選択されたファイルを取得できませんでした。	対処方法： 指定したファイルにアクセス権があるかどうかを確認してください。
この操作を完了するのに十分なメモリーがありません。	対処方法： ほかのアプリケーションを停止するなどして、使用できるメモリー領域を増やしてください。

メッセージ	説明 / 対処
ディスクに十分な空き領域がありません。	対処方法： 不要なファイルを削除するなどして、ディスク容量を増やしてください。
複数のウィンドウまたはタブで画面を操作した可能性があります。	同じセッションのウィンドウまたはタブで操作しました。 対処方法： 複数のウィンドウまたはタブで操作しないでください。

ジョブの操作

フロージョブの操作をするときに、操作画面に表示されるエラーメッセージとその対処方法を説明します。

メッセージ	説明 / 対処
ジョブが選択されていません。ジョブを選択してから再度操作を実行してください。	ジョブが選択されていません。 対処方法： ジョブを選択してから操作ボタンをクリックしてください。
フィルターの設定において、{受付日時、開始日時、または終了日時} の入力値に正しくない値が設定されています。正しい値を設定しなおしてください。	入力形式が正しくありません。 対処方法： 正しい形式で入力して、[フィルター] をクリックしてください。
フローが無効化されているため、処理が実行できません。	フローを有効化する必要があります。 対処方法： [フロー作成者] または [所有者] 権限があるユーザーが、フローを有効化してください。
フローが無効化されているため、処理が実行できません。[{ジョブ ID}]。	フローを有効化する必要があります。 対処方法： [フロー作成者] または [所有者] 権限があるユーザーが、フローを有効化してください。

ジョブの実行

フロージョブの実行中に表示される動作ログメッセージとその対処方法を説明します。

メッセージ	説明 / 対処
ApeosWare Management Suite データベースのノードにファイルを保存できませんでした。	ディスク容量やメモリーが不足しています。または、内部エラーが発生しました。 対処方法： ・ ディスク容量不足の場合は、[ジョブ履歴削除設定] ページでジョブの保存期間を短くしたり、不要なファイルを削除したりするなどして、ディスク容量を増やしてください。 ・ メモリー不足の場合は、Flow Management サービスを再起動してください。 ・ このエラーが繰り返し発生する場合は、弊社担当者までご連絡ください。  参照 [ジョブ履歴削除設定] ページ ⇨ 『機能ガイド Flow Management Option 編』の「2 フローの環境設定」

メッセージ	説明 / 対処
ApeosWare Management Suite Flow Management データベースから属性を取得できませんでした。	メモリー不足、または内部エラーが発生しました。 対処方法： Flow Management サービスを再起動してください。 このエラーが繰り返し発生する場合は、弊社担当者までご連絡ください。
ApeosWare Management Suite Flow Management データベースからログアウトできませんでした。	メモリー不足、または内部エラーが発生しました。 対処方法： Flow Management サービスを再起動してください。 このエラーが繰り返し発生する場合は、弊社担当者までご連絡ください。
メモリの空き容量が不足しているためプロセス定義が配置できませんでした。(空き容量: {空き容量}、必要量: {必要な容量})	ジョブ実行時にメモリー不足が発生しました。 対処方法： ・対話操作で [作業待ち] 状態のジョブがある場合は、ジョブを再開または削除してください。 ・フローの作成や編集の操作を同時に行わないでください。 ・Flow Management サービスを再起動してください。 ・このエラーが繰り返し発生する場合は、弊社担当者までご連絡ください。

取り込み元

取り込み元の各機能（ボックス、フォルダー、外部アクセス連携）の設定時や処理中に表示される、エラーメッセージとその対処方法を説明します。

ボックス

[ボックス] 機能の操作メッセージと動作ログメッセージ、およびその対処方法を説明します。

操作メッセージ

メッセージ	説明 / 対処
機器を検索できませんでした。	対処方法： 通常発生しないエラーです。このエラーが繰り返し発生する場合は、弊社担当者までご連絡ください。
機器を追加できませんでした。	対処方法： 通常発生しないエラーです。このエラーが繰り返し発生する場合は、弊社担当者までご連絡ください。
{機種名} ({IP アドレス / ホスト名}) からボックス一覧を取得できません。 {追加メッセージ}	対処方法： 「追加メッセージ」(P.8) の対処方法に従ってください。
{機種名} ({IP アドレス / ホスト名}) のボックス {ボックス番号} を利用できません。 {追加メッセージ}	対処方法： 「追加メッセージ」(P.8) の対処方法に従ってください。
ボックス検索中にエラーが発生しました。	対処方法： 通常発生しないエラーです。このエラーが繰り返し発生する場合は、弊社担当者までご連絡ください。
ボックス追加中にエラーが発生しました。	対処方法： 通常発生しないエラーです。このエラーが繰り返し発生する場合は、弊社担当者までご連絡ください。

メッセージ	説明 / 対処
機器を選択できませんでした。 [追加メッセージ]	対処方法： 「追加メッセージ」(P.8) の対処方法に従ってください。
ApeosWare Management Suite データベースから機器のUUIDまたは機器情報を取得できませんでした。 機器を選択しなおしてください。 また、機器との接続状況や ApeosWare Management Suite が正しくインストールされているか確認してください。	機器の UUID または機器の情報を取得できませんでした。または、分離構成の場合に、ApeosWare Management Suite データベースをインストールした PC のライセンスが有効ではありません。 対処方法： ・ フローを編集して、[ボックス - ボックス入力設定] ページの [機器] を設定し直してください。 ・ 機器との接続を確認してください。 ・ ApeosWare Management Suite が正しくインストールされているかどうかを確認してください。 ・ 分離構成の場合は、ApeosWare Management Suite がインストールされている PC に、Flow Management 以外の ApeosWare Management Suite の製品をインストールして、ライセンスを有効にしてください。  参照 『セットアップガイド』

追加メッセージ

メッセージ	対処方法
ネットワークスキャナーがみつからないか電源が OFF になっています。	指定したスキャナーが存在しません。 対処方法： ・ 機器が稼動中かどうか、また、LAN ケーブルやネットワークの状態を確認してください。 ・ 機器でエラーが発生していないかどうかを確認してください。 ・ 機器のSOAP ポートが起動しているかどうかを確認してください。
ボックスがみつかりません。	指定したボックスが存在しません。 対処方法： ・ 指定したボックス番号のボックスが機器に存在するかどうかを確認してください。 ・ 機器が稼動中かどうか、また、LAN ケーブルやネットワークの状態を確認してください。 ・ 機器でエラーが発生していないかどうかを確認してください。
アクセス先の証明書が確認できないか、またはほかの HTTPS 通信エラーが発生しました。	対処方法： ・ 機器の証明書が正しく設定されているか、またはネットワークで通信エラーが発生していないかどうかを確認してください。 ・ 管理者画面で、機器の状態を更新してください。  参照 『機能ガイド』の「3 機器の管理」
対象機器の機器管理者パスワードが間違っているか、機器の WebDAV ポートが起動していません。	対処方法： ・ 機器の WebDAV ポートを起動してください。 ・ 管理者画面で、機器の状態を更新してください。  参照 『機能ガイド』の「3 機器の管理」
機器との接続がタイムアウトしました。	対処方法： ・ 機器が稼動中かどうか、また、LAN ケーブルやネットワークの状態を確認してください。 ・ 機器でエラーが発生していないかどうかを確認してください。

メッセージ	対処方法
ボックスのアクセス情報が正しくありません。	対処方法： [ボックス] 機能の詳細設定ページで、ボックスの暗証番号やパスワードを正しく入力し直してください。
WebDAV アクセスでエラーが発生しました。	対処方法： 通常発生しないエラーです。このエラーが繰り返し発生する場合は、弊社担当者までご連絡ください。
SOAP ポートが起動していないか、機器との SOAP/HTTP ポート番号が一致していません。	対処方法： ・ 次のことを確認してください。 ・ 機器の SOAP ポートが起動しているか ・ 機器と Flow Management の設定とで、SOAP ポートおよび HTTP ポートの番号が一致しているかどうか SOAP および HTTP ポートは、管理者画面の機器の一覧で、対象の機器のプロパティを確認してください。 ・ 管理者画面で、機器の状態を更新してください。  参照 『機能ガイド』の「3 機器の管理」
ネットワークスキャナーユーティリティ 2 のバージョンが確認できませんでした。	対処方法： 対応しているバージョン以降のネットワークスキャナーユーティリティ 2 が、Flow Management サーバーにインストールされているかどうかを確認してください。 このエラーが繰り返し発生する場合は、弊社担当者までご連絡ください。

動作ログメッセージ

メッセージ	説明 / 対処
{機種名} ({IP アドレス / ホスト名}) のボックス ({ボックス番号}) から以下の文書の {入力種別} を取りこみました。 文書番号: {文書番号} 受信日時: {受信日時}, ページ数: {取得したページ数 / ページ総数}, 文書名: {文書番号}, 発信者 ID: {発信者 ID} {エラー理由} ボックスに文書が残っている可能性があります。その場合、処理の無効化 / 有効化後にもう一度上記文書を取得します。	対処方法： 「エラー理由」(P.11) の対処方法に従ってください。
{機種名} ({IP アドレス / ホスト名}) のボックス ({ボックス番号}) から以下の文書の {入力種別} を取りこみました。 文書番号: {文書番号} 受信日時: {受信日時}, ページ数: {取得したページ数} / {ページ総数}, 文書名: {文書番号}, 発信者 ID: {発信者 ID}, 文書データ転送方法: WebDAV(HTTPS), 使用したアドレス ({IP アドレス / ホスト名}) {エラー理由}	対処方法： 「エラー理由」(P.11) の対処方法に従ってください。
{機種名} ({IP アドレス / ホスト名}) のボックス ({ボックス番号}) から以下の文書の {入力種別} を取りこみました。文書番号: {文書番号} 受信日時: {受信日時}, ページ数: {取得したページ数} / {ページ総数}, 文書名: {文書名}, 発信者 ID: {発信者 ID}, 文書データ転送方法: WebDAV(HTTPS) {エラー理由}	対処方法： 「エラー理由」(P.11) の対処方法に従ってください。

メッセージ	説明 / 対処
{機種名} ({IP アドレス / ホスト名}) のボックス ({ボックス番号}) から文書一覧を取得できません。使用したアドレス ({IP アドレス / ホスト名}) {エラー理由}	対処方法： 「エラー理由」 (P.11) の対処方法に従ってください。
{機種名} ({IP アドレス / ホスト名}) のボックス ({ボックス番号}) から文書 ({文書番号}) の受信日時を取得できません。 {エラー理由}	対処方法： 「エラー理由」 (P.11) の対処方法に従ってください。
{フォルダーパス} を作成できません。 {システムエラーメッセージ}	対処方法： {システムエラーメッセージ} には、OS のエラーメッセージが表示されます。各 OS のマニュアルまたはヘルプを参照してください。
{フォルダーパス} を削除できません。 {システムエラーメッセージ}	対処方法： {システムエラーメッセージ} には、OS のエラーメッセージが表示されます。各 OS のマニュアルまたはヘルプを参照してください。
{機種名} ({IP アドレス / ホスト名}) のボックス ({ボックス番号}) から文書 ({文書番号}) を取得できません。使用したアドレス ({IP アドレス / ホスト名}) {エラー理由}	対処方法： 「エラー理由」 (P.11) の対処方法に従ってください。
{機種名} ({IP アドレス / ホスト名}) のボックス ({ボックス番号}) から文書 ({文書番号}) を取得できません。 {エラー理由} ボックスに文書が残っている可能性があります。その場合、処理の無効化 / 有効化後にもう一度上記文書を取得します。	対処方法： 「エラー理由」 (P.11) の対処方法に従ってください。
スキャナードライバーを初期化できません、 {エラー理由}	対処方法： 「エラー理由」 (P.11) の対処方法に従ってください。
{機種名} ({IP アドレス / ホスト名}) のボックス ({ボックス番号}) の文書 ({文書番号}) を削除できませんでした。使用したアドレス ({IP アドレス / ホスト名}) {エラー理由}	対処方法： 「エラー理由」 (P.11) の対処方法に従ってください。
Ver {保証するスキャナードライバーの最小バージョン} 以降のネットワークスキャナーユーティリティ 2 がインストールされているか確認してください。	{保証するスキャナードライバーの最小バージョン} 以降のネットワークスキャナーユーティリティ 2 がインストールされていません。 対処方法： メッセージに表示されているバージョン以降のネットワークスキャナーユーティリティ 2 をインストールしてください。
{機種名} ({IP アドレス / ホスト名}) のボックス ({ボックス番号}) の文書 ({文書番号}) からジョブを生成できませんでした。	ボックスから取得した文書に対するジョブを生成できませんでした。 対処方法： このメッセージの前に表示されたメッセージを確認してください。
ディスク容量が不足しています。	データ格納先フォルダーのあるディスクの空き容量が 10MB 以下です。 対処方法： データ格納先フォルダーがあるドライブのディスク容量を増やしてください。

メッセージ	説明 / 対処
ネットワークスキャナーから取得した受信日時が正しくありません。	取得した受信日時データが破損しています。 対処方法： ・ 指定したボックス番号のボックスが機器に存在するかどうかを確認してください。 ・ ポーリング対象の機器が稼動中か、また、LAN ケーブルなどネットワークが正しく接続されているかどうかを確認してください。 ・ ポーリング対象の機器にエラーが発生していないかどうかを確認してください。 ・ ポーリング対象の機器の時刻、および PC の時刻が適切かどうかを確認してください。
{ファイルパス} を読み取れません ({エラーコード})。 {システムエラーメッセージ}	必要な情報ファイルにアクセスできない、または、ファイルの内容が正しくありません。 対処方法： ・ {ファイルパス} に表示されたファイルが、実際に存在するかどうかを確認してください。 ・ {システムエラーメッセージ} には、OS のエラーメッセージが表示されます。各 OS のマニュアルまたはヘルプを参照してください。
パラメータが正しくありません。	不正な値が設定されています。 対処方法： フローを作成し直してください。
ボックスの監視処理ですでにスキャナードライバーが使用されています。	対処方法： 通常発生しないエラーです。このエラーが繰り返し発生する場合は、弊社担当者までご連絡ください。

エラー理由



補足

エラーコードの先頭には、Salutation アクセスの場合は「FNS_」、WebDAV アクセスの場合は「PWX_」が表示されます。

エラー理由	メッセージ (エラーコード)	説明 / 対処
0x88008001 0x88008101	メモリーが不足しています (F N S _ E R R O R _ M E M O R Y / P W X _ E R R O R _ M E M O R Y)。	メモリーが不足しています。 対処方法： 不要なアプリケーションやサービスを停止するか、仮想メモリーを増やしてください。
0x88008002 0x88008102	ディスク容量が不足しています (F N S _ E R R O R _ F I L E / P W X _ E R R O R _ F I L E)。	データ格納先フォルダーが存在するディスクが、最低ディスク容量以下になっています。 対処方法： ディスク容量を確認し、不要なファイルを削除するなどして、ディスク容量を増やしてください。
0x88008003 0x88008103	ネットワークスキャナーがみつからないか電源が OFF になっています (F N S _ E R R O R _ S C A N E R / P W X _ E R R O R _ S C A N E R)。	指定したスキャナーが存在しません。 対処方法： ・ 機器が稼動中かどうか、また、LAN ケーブルやネットワークの状態を確認してください。 ・ 機器でエラーが発生していないかどうかを確認してください。 ・ 機器の SOAP ポートが起動しているかどうかを確認してください。

エラー理由	メッセージ (エラーコード)	説明 / 対処
0x88008004 0x88008104	ボックスが見つかりません (FNS_ERROR_FOLDER/ PWX_ERROR_FOLDER)。	指定したボックスが存在しません。 対処方法： ・指定したボックス番号のボックスが機器に存在するかどうかを確認してください。 ・機器が稼動中かどうか、また、LAN ケーブルやネットワークの状態を確認してください。 ・機器でエラーが発生していないかどうかを確認してください。
0x88008005 0x88008105	ボックスに文書が見つかりません (FNS_ERROR_DOCNO/ PWX_ERROR_DOCNO)。	指定された文書が存在しません。 対処方法： ・指定した文書がボックスに存在するかどうかを確認してください。 ・機器が稼動中かどうか、また、LAN ケーブルやネットワークの状態を確認してください。 ・機器にエラーが発生していないかどうかを確認してください。
0x88008006	システム異常が発生しました。システム構成を確認してください (FNS_ERROR_BOXPATH)。	内部エラーが発生しています。 対処方法： データ格納先フォルダーに、NETWORK_SERVICE アカウントとログオンユーザーのアカウントのアクセス権 (書き込み) が設定されているかどうかを確認してください。
0x88008007 0x88008107	ネットワークスキャナーは他で使用中です (FNS_ERROR_OPEN/ PWX_ERROR_OPEN)。	次のどれかの原因が考えられます。 ・スキャナードライバーをほかのホストが使用しています。 ・WebDAV に対応した機器の場合は HTTP の 503 エラーが返ってきました。 または、機器が同時に接続できる最大数を越えたため WebDAV に対応した機器に接続できませんでした。 ・機器が起動または停止途中のため、機器が処理を受け付けられない状態になっています。 対処方法： 対象とする機器が空くのを待ってから、再度実行してください。選択した機器の状態を確認し、「プリンターモード」がオフラインになっている場合は、オンラインに設定してください。
0x88008048	このコンピュータ上の他のアプリケーションがネットワークスキャナーへ接続しています (FNS_ERROR_HOST_LOCK)。	同じ PC 内のほかのプロセスがスキャナードライバーを使用しています。 対処方法： ・しばらく時間をおいてから実行してください。 ・PC を再起動してください。
0x88008008	システム異常が発生しました。システムを再起動してください (FNS_ERROR_DISKLOCK)。	予期しないエラーが発生しました。 対処方法： PC を再起動してください。
0x88008009	ボックスの [暗証番号 / パスワード] の入力内容が正しくありません (FNS_ERROR_PASSWORD)。	ボックスの暗証番号、またはパスワードに誤りがあります。 対処方法： ボックスの暗証番号、またはパスワードが正しいかどうかを確認してください。
0x88008109	ボックスのアクセス情報が正しくありません (PWX_ERROR_PASSWORD)。	ボックスの暗証番号、またはパスワードに誤りがあります。 対処方法： ボックスの暗証番号、またはパスワードが正しいかどうかを確認してください。

エラー理由	メッセージ (エラーコード)	説明 / 対処
0x8800800A	ネットワークスキャナーに接続できません (FNS_ERROR_NET)。	サーバーに接続できません。 対処方法： ・ LAN ケーブルやネットワークの状態を確認してください。 ・ 機器にエラーが発生していないかどうかを確認してください。
0x8800800B 0x8800810B	ネットワークスキャナーとの接続に失敗しました (FNS_ERROR_CONNECT/ PWX_ERROR_CONNECT)。	サーバーとの接続に失敗しました。 対処方法： ・ 機器が稼動中かどうか、また、LAN ケーブルやネットワークの状態を確認してください。 ・ 機器にエラーが発生していないかどうかを確認してください。
0x8800800C	ネットワークスキャナーとの通信でエラーが発生しました (FNS_ERROR_SLM)。	サーバーとの通信中にエラーが発生しました。 対処方法： ・ LAN ケーブルやネットワークの状態を確認してください。 ・ ボックスでエラーが発生していないかどうかを確認してください。
0x8800800D 0x8800810D	ネットワークスキャナーとの接続が切断されました (FNS_ERROR_INTERRUPT/ PWX_ERROR_INTERRUPT)。 画像データが破損している可能性があります (FNS_ERROR_INTERRUPT/ PWX_ERROR_INTERRUPT)。	次のどちらかの原因が考えられます。 ・ サーバーとの通信中に接続が中断されました。 ・ WebDAV で通信中に、機器からの画像転送を、機器側からキャンセルされました。または、機器側でリカバリされた画像を受け取りました。 対処方法： ・ LAN ケーブルやネットワークの状態を確認してください。 ・ ボックスでエラーが発生していないかどうかを確認してください。 ・ 機器の通信管理レポートで、取得対象の文書のエラーが発生していないかどうかを確認してください。エラーになっている文書がボックスに存在する場合は、該当する文書を強制排出してください。
0x8800800E 0x8800810E	ネットワークスキャナーとの接続がタイムアウトしました (FNS_ERROR_TIMEOUT/ PWX_ERROR_TIMEOUT)。	サーバーとの通信中にタイムアウトが発生しました。 対処方法： ・ LAN ケーブルやネットワークの状態を確認してください。 ・ 機器にエラーが発生していないかどうかを確認してください。
0x8800800F	ネットワークスキャナーで予期しないエラーが発生したか、スキャナードライバーで異常が発生しました (FNS_ERROR_OTHER)。	次のどちらかの原因が考えられます。 ・ サーバーとの通信中に不明なエラーが発生しました。 ・ スキャナードライバー内部での障害が発生しました。 対処方法： ・ LAN ケーブルやネットワークの状態を確認してください。 ・ 機器にエラーが発生していないかどうかを確認してください。 ・ PC を再起動してください。
0x8800810F	ネットワークスキャナーで予期しないエラーが発生しました (PWX_ERROR_OTHER)。	サーバーとの通信中に不明なエラーが発生しました。 対処方法： ・ LAN ケーブルやネットワークの状態を確認してください。 ・ 機器にエラーが発生していないかどうかを確認してください。 ・ PC を再起動してください。

エラー理由	メッセージ (エラーコード)	説明 / 対処
0x88008010 0x88008110	ネットワークスキャナーとの通信データが正しくありません (FNS_ERROR_DATA / PWX_ERROR_DATA)。	ネットワークスキャナーとの通信データが正しくありません。 対処方法： ・ LAN ケーブルやネットワークの状態を確認してください。 ・ 機器にエラーが発生していないかどうかを確認してください。
0x88008011	画像データが破損しています (FNS_ERROR_DECODE)。	ボックスから不正な画像データを取得しました。 対処方法： ・ LAN ケーブルやネットワークの状態を確認してください。 ・ 機器にエラーが発生していないかどうかを確認してください。
0x88008111	画像データが破損しているか、画像データの読み取り中にエラーが発生しました (PWX_ERROR_DECODE)。	ボックスから不正な画像データを取得しました。 対処方法： ・ LAN ケーブルやネットワークの状態を確認してください。 ・ 機器にエラーが発生していないかどうかを確認してください。
0x88008012	画像データを生成できません。ディスクやネットワークが正常に稼働しているか確認してください (FNS_ERROR_ENCODE)	ボックスから取得した文書をディスクに保存するときに、エラーが発生しました。 対処方法： ・ LAN ケーブルや PC のネットワークの状態、ネットワークドライバなどを確認してください。 ・ データ格納先フォルダーに NETWORK SERVICE アカウントのアクセス権があるかどうかを確認してください。アクセス権が正しい場合は、PC を再起動してから、Flow Management を実行してください。再度エラーになる場合は、Flow Management を再インストールしてください。
0x88008112	画像データの書き込み中にエラーが発生しました。ディスクが正常に稼働しているか確認してください (PWX_ERROR_ENCODE)。	ボックスから取得した文書をディスクに保存するときに、エラーが発生しました。 対処方法： ・ LAN ケーブルや PC のネットワークの状態、ネットワークドライバなどを確認してください。 ・ データ格納先フォルダーに NETWORK SERVICE アカウントのアクセス権があるかどうかを確認してください。アクセス権が正しい場合は、PC を再起動してから、Flow Management を実行してください。再度エラーになる場合は、Flow Management を再インストールしてください。
0x88008047 0x88008147	ネットワークスキャナーに渡されたパラメータが正しくありません (FNS_ERROR_INVALID_PARAM / PWX_ERROR_INVALID_PARAM)。	スキャナードライバにパラメータを設定できません。 対処方法： PC を再起動してください。
0x8800804A	このコンピュータ上の他のアプリケーションがネットワークスキャナーへ接続しています (FNS_ERROR_DRIVER_LOCK)。	同じ PC 内のほかのプロセスが、スキャナードライバを使用しています。 対処方法： ・ ボックスエージェント、ボックスビューワ 2、EasyOperator などのスキャナードライバを使用するアプリケーションを終了してください。 ・ PC を再起動してください。

エラー理由	メッセージ (エラーコード)	説明 / 対処
0x8800804B	スキャナードライバーを読み込めません。ネットワークスキャナーユーティリティ 2 を起動できるか確認してください (FNS_ERROR_DLL)。	スキャナードライバーを起動できません。 対処方法： ・ ネットワークスキャナーユーティリティ 2 を起動できるかどうかを確認してください。 ・ PC を再起動してください。
0x88008064	システム異常が発生しました。システムを再起動してください (FNS_CANCEL)。	文書取得の処理が中断されました。 対処方法： PC を再起動してください。
0x88008013 0x88008113	画像データが一部欠損しています (FNS_ERROR_DISKDATA/PWX_ERROR_DISKDATA)。	作業用フォルダー ({データ格納先フォルダー} ¥Data¥FM¥service¥Data¥Work) に保管してある画像文書をユーザーが手動で削除しました。 対処方法： 削除したファイルが残っている場合は、元のフォルダーに戻してください。 削除したファイルが残っていない場合は、原稿をボックスに格納し、別のジョブとして処理してください。
0x88008014	このコンピュータ上の他のアプリケーションと IP ポート (1605/1606) が競合しているため、ネットワークスキャナを使用できません (FNS_ERROR_PORT)。	IP ポートの 1605 番、1606 番が、ほかのアプリケーションやサービスによって、すでに使用されています。 対処方法： ・ Salutation プロトコルを使用するアプリケーションを終了してください。 ・ 1605 番、1606 番の IP ポートを使用するアプリケーションを終了してください。 ・ PC を再起動してください。
0x88008015	{サービス表示名} サービスが停止しています (FNS_ERROR_SERVICE_NOTSTART)。	ネットワークスキャナーユーティリティ 2 がほかのユーザーによって停止された、またはネットワークスキャナーユーティリティ 2 の起動に失敗しています。 対処方法： ネットワークスキャナーユーティリティ 2 を起動してください。
0x88008016	「グローバルオブジェクトの作成」に適切なユーザーの権利が割り当てられていません (FNS_ERROR_CREATE_GLOBAL_OBJECTS)。	ターミナルサービスの環境で、Network Service アカウントに「グローバルオブジェクトの作成」ユーザー権利がありません。 対処方法： Windows のローカルセキュリティポリシーを起動して、グローバルオブジェクトの作成権限に、Network Service アカウントを追加してください。
0x88008148	WebDAV アクセス先の証明書が確認できないか、またはほかの HTTPS 通信エラーが発生しました (PWX_ERROR_CERTIFICATE)。	WebDAV 対応機器との暗号化通信でエラーが発生しました。 対処方法： 機器の証明書が正しいかどうかを確認してください。
0x88008149	ボックスのアクセス情報が正しくないフローが混在しています (PWX_ERROR_INVALID_AUTH_INFO)。	フローに設定されたボックスのアクセス情報の設定が正しくありません。 対処方法： [ボックス] 機能の詳細設定ページで、ボックスのアクセス情報を変更してください。
0x8800814a	{ファイルパス} を読み取れません (PWX_ERROR_SYSTEM_FILE)。{システムエラーメッセージ}	必要な情報ファイルにアクセスできない、または、ファイルの内容が正しくありません。 対処方法： ・ {ファイルパス} に表示されたファイルが、実際に存在するかどうかを確認してください。 ・ {システムエラーメッセージ} は、各 OS のマニュアルまたはヘルプを参照してください。

エラー理由	メッセージ (エラーコード)	説明 / 対処
0x8800814e	WebDAV ポートが起動していません (PWX_ERROR_WEBDAV_DISABLED)。	機器の WebDAV ポートが起動していません。 対処方法： 機器の WebDAV ポートを起動してください。
0x8800XXXX	スキャナードライバーで未知のエラーが発生しました ({エラーコード})。	スキャナードライバーから前述以外のエラーコードが返されました。 対処方法： 通常発生しないエラーです。このエラーが繰り返し発生する場合は、弊社担当者までご連絡ください。
0x8800XXXX	WebDAV アクセスでエラーが発生しました ({エラーコード}) ({サブエラーコード})。	WebDAV に対応した機器にアクセスするときに、前述以外のエラーコードが返りました。 対処方法： 通常発生しないエラーです。このエラーが繰り返し発生する場合は、弊社担当者までご連絡ください。

フォルダー

【フォルダー】機能の動作ログメッセージとその対処方法を説明します。

動作ログメッセージ

メッセージ	説明 / 対処
サイズが 0 バイトの文書 {パスファイル名} を取得しました。	取り込み元から取得したファイルのサイズが 0 バイトです。 対処方法： 0 バイトではないファイルを入力してください。
取得しようとした文書 {パスファイル名} にアクセスできません。使用中の可能性が あります。	入力ファイルをほかのアプリケーションが使用しているため、{パスファイル名} に表示されたファイルにアクセスできません。 対処方法： 入力ファイルを使用しているアプリケーションを終了するなどして、入力ファイルが使用中にならないようにしてください。また、容量の大きいファイルを入力したときにもこのメッセージが表示されることがありますが、この場合は、入力ファイルのコピーが終了したあとに正常に処理されます。
ユーザー名が入力されていません。	ユーザー名が設定されていません。 対処方法： ユーザー名を設定してください。
指定されたローカルフォルダー {パス名} の設定が正しくありません。	ローカルフォルダー名のパスが正しくありません。 対処方法： フォルダー登録用の設定ファイルでは、次の点に注意して、ローカルフォルダー名を設定してください。 ・コロン (:)、スラッシュ (/)、円 (¥)、アスタリスク (*)、クエスチョン (?)、山かっこ (< >)、およびパイプ () を含むフォルダーのパスは、使用できません。 ・フォルダー名の文字列は、ドライブ A ～ Z の文字から始めてください。 ・フォルダー名に空文字を設定しないでください。  参照 設定ファイル ⇨ 『機能ガイド Flow Management Option 編』の「2.1 はじめに設定すること」

メッセージ	説明 / 対処
指定された共有フォルダー {パス名} の設定が正しくありません。	共有フォルダー名のパスが正しくありません。 対処方法： フォルダー登録用の設定ファイルでは、次の点に注意して、共有フォルダー名を設定してください。 ・ コロン (:)、スラッシュ (/)、円 (¥)、アスタリスク (*)、クエスチョン (?)、山かっこ (< >)、およびパイプ () を含むフォルダーのパスは、使用できません。 ・ フォルダー名の文字列は「file://」から始めてください。 ・ フォルダー名に空文字を設定しないでください。  参照 設定ファイル ⇨ 『機能ガイド Flow Management Option 編』の「2.1 はじめに設定すること」
共有フォルダー {パス名} に接続できません。	次のどちらかの原因が考えられます。 ・ 共有フォルダーにアクセスできなかった場合 ・ サーバー、クライアント間の SMB 署名の構成に問題がある場合 対処方法： ・ ネットワーク環境を確認してください(マイ ネットワークで接続して確認するなど)。 ・ 共有フォルダーのアクセス権を確認してください。 ・ サーバー、クライアントのローカルセキュリティポリシーでデジタル署名に関する組み合わせを確認してください。
ユーザー名またはパスワードが不正です。	ユーザー名またはパスワードが正しくありません。 対処方法： [フォルダー] 機能の詳細設定ページで、ユーザー名およびパスワードを確認し、再設定してください。
指定された共有フォルダー {パス名} が存在しません。	指定した共有フォルダーがありません。 対処方法： ・ [フォルダー - 共有フォルダーの選択] ページで、ほかの共有フォルダーを選択してください。 ・ 指定したネットワークコンピューター上に、共有フォルダーを作成してください。
指定されたフォルダー {パス名} が存在しません。	[フォルダー] 機能の詳細設定ページで指定したフォルダーが存在しません。 このエラーは、ファイル名の長さが 200 バイトを超えるファイルを取り込み元のフォルダーに格納した場合 (Flow Management のデータ格納先フォルダーへのコピーに失敗した場合) に発生します。 対処方法： ・ ほかのフォルダーを指定してください。 ・ 取り込み元フォルダーにあるファイルを削除してください。
フォルダー {パス名} にアクセスできません。	フォルダーにアクセスできません。 対処方法： ・ フォルダーにアクセス権 (書き込み) が設定されているかどうかを確認してください。 ・ フォルダーの使用可能なディスク容量が不足していないかどうかを確認してください。 ・ フォルダーにあるファイル数が、フォルダー内に作成できる最大ファイル数を超過していないかどうかを確認してください。
メモリが不足しているため、処理が実行できません。	対処方法： ほかのアプリケーションを終了するか、メモリーまたは仮想メモリーを追加して、PC を再起動してください。
ディスク容量が足りません。	対処方法： 不要なファイルを削除するなどして、ディスク容量を増やしてください。

メッセージ	説明 / 対処
ファイル {パス名} に対しアクセス権がありません。	対処方法： ファイルにアクセス権があるかどうかを確認してください。 また、容量の大きいファイルを入力したときにもこのメッセージが表示されることがありますが、この場合は、入力ファイルのコピーが終了したあとに正常に処理されます。
システムエラーが発生しました。 [SYSERR= {システムエラーコード} {システムエラーメッセージ}]	対処方法： PC および Flow Management サービスを再起動して、再度実行してください。再度発生する場合は、Flow Management を再インストールしてください。 または、システムエラーコードとシステムエラーメッセージを参照してください。
読み取り専用フォルダ {パス名} を設定できません。	対処方法： フォルダーを変更してください。
ファイル名にサポートされていない文字が含まれた文書がありました。	対処方法： ・ ファイル名から、使用できない文字を削除してください。 ・ ファイル名から、JIS2000 または JIS2004 で追加された文字を削除してください。
ファイル {パス名} を削除できませんでした。	ファイルが削除できなかったため、ファイルが重複処理されている可能性があります。 対処方法： ・ ネットワーク環境を確認してください。 ・ 動作ログを見て、重複処理されていないかどうかを確認してください。

外部アクセス連携

【外部アクセス連携】機能の操作メッセージと動作ログメッセージ、およびその対処方法を説明します。

操作メッセージ

メッセージ	説明 / 対処
外部アクセス連携の設定情報を取得できませんでした。	対処方法： 通常発生しないエラーです。弊社担当者までご連絡ください。
外部アクセス連携の設定情報を保存できませんでした。	対処方法： 通常発生しないエラーです。弊社担当者までご連絡ください。
表示言語情報を取得できませんでした。	対処方法： 通常発生しないエラーです。弊社担当者までご連絡ください。
ユーザー情報を取得できませんでした。	対処方法： 通常発生しないエラーです。弊社担当者までご連絡ください。
システムで内部エラーが発生しました。	不明なエラーが発生しました。 対処方法： 弊社担当者までご連絡ください。
不正なリクエストを受けました。	対処方法： アクセスしている URL が正しいかどうかを確認してください。
一定時間操作がなかったため、タイムアウトが発生しました。接続しなおしてください。	セッションタイムアウトが発生しました。 対処方法： 接続し直してください。

動作ログメッセージ

ログコード	メッセージ	説明 / 対処
0034-231009-DFCCA	外部アクセス連携の設定情報を取得できませんでした。(エラーコード = {エラーコード})	データベースからの外部アクセス連携の設定情報の取得に失敗しました。 対処方法： 通常発生しないエラーです。弊社担当者までご連絡ください。
0034-231011-DFCCA	外部アクセス連携の設定情報を保存できませんでした。(エラーコード = {エラーコード})	データベースへの外部アクセス連携の設定情報の保存に失敗しました。 対処方法： 通常発生しないエラーです。弊社担当者までご連絡ください。
0034-231017-DFCCA	表示言語情報を取得できませんでした。(エラーコード = {エラーコード})	表示言語情報を取得できませんでした。 対処方法： 通常発生しないエラーです。弊社担当者までご連絡ください。
0034-231019-DFCCA	ユーザー情報を取得できませんでした。	ユーザー情報を取得できませんでした。 対処方法： 通常発生しないエラーです。弊社担当者までご連絡ください。
0034-231020-DFCCA	不明なエラーが発生しました。(エラーコード = {エラーコード})	不明なエラーが発生しました。 対処方法： 弊社担当者までご連絡ください。
0034-231021-DFCCA	予期しないエラーが発生し、操作を完了できませんでした。(エラーコード = {エラーコード})	予期しないエラーが発生し、操作を完了できませんでした。 対処方法： 弊社担当者までご連絡ください。
0034-231022-DFCCA	不正なリクエストを受けました。(エラーコード = {エラーコード} ; 対象 = {接続先 URL})	対処方法： アクセスしている URL が正しいかどうかを確認してください。
0034-231023-DFCCA	セッションがタイムアウトになりました。(エラーコード = {エラーコード})	セッションタイムアウトが発生しました。 対処方法： 接続し直してください。

外部アクセス連携（機器の操作パネルでの操作）

【外部アクセス連携】機能を使用して機器でスキャンするときの操作メッセージと動作ログメッセージ、およびその対処方法を説明します。

操作メッセージ



補足

メッセージの（ ）内の数字は、エラーコードです。メッセージによって、表示されるエラーコードが異なります。

メッセージ	説明 / 対処
この機能は対象機器からのみ利用できません。該当する機器からアクセスしてください。 (001-001)	対象の機器以外からアクセスしました。 対処方法： 作業している機器が、外部アクセス連携に対応している機器かどうかを確認してください。  参照 『はじめにお読みください』（Readme）
複合機から必要な情報を取得できませんでした。 (001-002) (001-003)	次のどちらかの原因が考えられます。 ・ 機器から認証済みのユーザー情報を取得できませんでした。 ・ 機器から機器情報を取得できませんでした。 対処方法： 機器の【仕様設定 / 登録】 > 【外部アクセス設定】で、【本体 / 認証情報の通知】を【通知する】に設定してください。
ユーザーが認証されていません。(002-001)	機器が認証モードになっている場合に、ユーザーの問い合わせに失敗しました。 対処方法： ユーザーが、ApeosWare Management Suite に登録されているか、または ApeosWare Management Suite が正常に動作しているかどうかを確認してください。 ユーザーが登録されているかどうかは、管理者画面のユーザー管理で確認できます。
複合機から必要な情報を取得できませんでした。 (001-004)	機器から情報を取得できませんでした。 対処方法： 弊社担当者までご連絡ください。
システムの環境情報を取得できませんでした。 (002-002) (002-003)	Flow Management の環境情報を取得できませんでした。 対処方法： 弊社担当者までご連絡ください。
画面を表示できません。システムで内部エラーが発生しました。 (003-001) (003-002)	内部エラーが発生しました。 対処方法： 弊社担当者までご連絡ください。
スキャンを開始できませんでした。(005-001)	必要な情報を取得できませんでした。 対処方法： 弊社担当者までご連絡ください。
スキャンを開始できませんでした。 (001-005)	内部エラーが発生しました。 対処方法： ・ スキャンが開始されている場合は、機器のジョブ確認画面でジョブの状態を確認してください。正常に完了していれば、Flow Management のジョブは正常に処理されています。 ・ スキャンが開始されない場合は、弊社担当者までご連絡ください。

メッセージ	説明 / 対処
スキャンを開始できませんでした。 システムで内部エラーが発生しました。 (005-002)	内部エラーが発生しました。 対処方法： 弊社担当者までご連絡ください。
プレビューを指定した待ちジョブが見つかりません。システムで内部エラーが発生しました。 (004-001)	内部エラーが発生しました。 対処方法： 弊社担当者までご連絡ください。
複合機のジョブを確認してください。 (001-006)	ジョブが異常終了しました。 対処方法： 機器のジョブ確認画面で、ジョブが異常終了した理由、またはジョブが中断された理由を確認してください。
設定を変更して読み込む場合は、[再読み込み] を押してください。 (001-007)	ジョブのキャンセル終了を検出しました。 対処方法： 機器のジョブ確認画面で、ジョブが削除された理由を確認してください。
画面を表示できません。システムで内部エラーが発生しました。 (004-002) (004-003)	内部エラーが発生しました。 対処方法： 弊社担当者までご連絡ください。
画面を表示できません。システムで内部エラーが発生しました。 (004-004) (004-005) (004-006)	内部エラーが発生しました。 対処方法： しばらく待ってから、再度プレビュー画面で [作業待ち] ジョブを操作し直してください。数回試しても同様のエラーが発生する場合は、弊社担当者までご連絡ください。
ユーザーが認証されていません。(006-001)	機器が認証モードになっている場合に、ユーザー認証に失敗しました。 対処方法： ユーザーが、ApeosWare Management Suite に登録されているか、または ApeosWare Management Suite が正常に動作しているかどうかを確認してください。 ユーザーが登録されているかどうかは、管理者画面のユーザー管理で確認できます。
複合機から必要な情報を取得できませんでした。(001-008)	機器の表示言語が正しくありません。 対処方法： 機器の表示言語を、ApeosWare Management Suite が対応する言語（日本語、英語、韓国語、簡体字中国語、繁体字中国語、およびタイ語）にしてください。
画面を表示できません。システムで内部エラーが発生しました。 (999-001) (999-002)	内部エラーが発生しました。 対処方法： 弊社担当者までご連絡ください。
機能が正しく呼び出されませんでした。 (999-003)	対処方法： アクセスしている URL が正しいかどうかを確認してください。
一定時間操作がなかったため、タイムアウトが発生しました。接続しなおしてください。	セッションタイムアウトが発生しました。 対処方法： 接続し直してください。

動作ログメッセージ

ログコード	メッセージ	説明 / 対処
0034-041001-DFCCA	対象機器以外からアクセスされました。(機器情報 = {機器情報} ; エラーコード = {エラーコード})	対象の機器以外からアクセスしました。 対処方法： 作業している機器が、外部アクセス連携に対応している機器かどうかを確認してください。  参照 『はじめにお読みください』(Readme)
0034-041002-DFCCA	複合機からユーザー情報を取得できませんでした。(機器情報 = {機器情報} ; エラーコード = {エラーコード})	機器から認証済みのユーザー情報を取得できませんでした。 対処方法： 機器の【仕様設定 / 登録】 > 【外部アクセス設定】で、【本体 / 認証情報の通知】を【通知する】に設定してください。
0034-041003-DFCCA	複合機から機器情報を取得できませんでした。(機器情報 = {機器情報} ; エラーコード = {エラーコード})	機器から機器情報を取得できませんでした。 対処方法： 機器の【仕様設定 / 登録】 > 【外部アクセス設定】で、【本体 / 認証情報の通知】を【通知する】に設定してください。
0034-041005-DFCCA	ユーザー情報を問い合わせできませんでした。(エラーコード = {エラーコード})	機器が認証モードになっている場合に、ユーザーの問い合わせに失敗しました。 対処方法： ユーザーが、ApeosWare Management Suite に登録されているか、または ApeosWare Management Suite が正常に動作しているかどうかを確認してください。 ユーザーが登録されているかどうかは、管理者画面のユーザー管理で確認できます。
0034-041007-DFCCA	複合機の能力情報を取得できませんでした。(機器情報 = {機器情報} ; エラーコード = {エラーコード})	機器から情報を取得できませんでした。 対処方法： 弊社担当者までご連絡ください。
0034-041009-DFCCA	システムの設定情報を取得できませんでした。(エラーコード = {エラーコード})	Flow Management から必要な情報を取得できませんでした。 対処方法： 弊社担当者までご連絡ください。
0034-041011-DFCCA	システムの構成情報を取得できませんでした。(エラーコード = {エラーコード})	Flow Management から必要な情報を取得できませんでした。 対処方法： 弊社担当者までご連絡ください。
0034-041013-DFCCA	ユーザー属性情報を取得できませんでした。(エラーコード = {エラーコード})	ApeosWare Management Suite からユーザー属性の取得に失敗しました。 対処方法： ApeosWare Management Suite が正常に動作しているかどうかを確認してください。
0034-041015-DFCCA	フロー一覧を取得できませんでした。(エラーコード = {エラーコード})	内部エラーが発生しました。 対処方法： 弊社担当者までご連絡ください。
0034-041017-DFCCA	外部アクセス連携設定情報を取得できませんでした。(エラーコード = {エラーコード} ; FlowID = {フロー ID})	内部エラーが発生しました。 対処方法： 弊社担当者までご連絡ください。

ログコード	メッセージ	説明 / 対処
0034-041019-DFCCA	複合機上で指示書を作成できませんでした。(機器情報 = {機器情報} ; エラーコード = {エラーコード} ;EWBJID= {外部アクセスジョブ ID} ;FlowID= {フロー ID})	内部エラーが発生しました。 対処方法： 弊社担当者までご連絡ください。
0034-041021-DFCCA	サーバー側で指示書を作成できませんでした。(エラーコード = {エラーコード} ;EWBJID= {外部アクセスジョブ ID} ;FlowID= {フロー ID})	内部エラーが発生しました。 対処方法： 弊社担当者までご連絡ください。
0034-041022-DFCCA	待ちジョブを監視できませんでした。(エラーコード = {エラーコード} ;EWBJID= {外部アクセスジョブ ID})	内部エラーが発生しました。 対処方法： 弊社担当者までご連絡ください。
0034-041023-DFCCA	ジョブフローのジョブ情報を取得できませんでした。(機器情報 = {機器情報} ; エラーコード = {エラーコード} ;EWBJID= {外部アクセスジョブ ID})	内部エラーが発生しました。 対処方法： ・スキャンが開始されている場合は、機器のジョブ確認画面でジョブの状態を確認してください。正常に完了していれば、Flow Management のジョブは正常に処理されています。 ・スキャンが開始されない場合は、弊社担当者までご連絡ください。
0034-041025-DFCCA	ジョブフローのジョブが異常終了しました。(機器情報 = {機器情報} ; エラーコード = {エラーコード} ; 対象 = {取り込み元の URL} ; EWBJID= {外部アクセスジョブ ID} ;DevJID= {機器ジョブ ID})	ジョブが異常終了しました。 対処方法： 機器のジョブ確認画面で、ジョブが異常終了した理由、またはジョブが中断された理由を確認してください。
0034-041026-DFCCA	ジョブフローのジョブがキャンセルされました。(機器情報 = {機器情報} ; エラーコード = {エラーコード} ; 対象 = {取り込み元の URL} ;EWBJID= {外部アクセスジョブ ID} ;DevJID= {機器ジョブ ID})	ジョブのキャンセル終了を検出しました。 対処方法： 機器のジョブ確認画面で、ジョブが削除された理由を確認してください。
0034-041028-DFCCA	待ちジョブ一覧画面を取得できませんでした。(エラーコード = {エラーコード} ; 対象 = {サービスの URL})	内部エラーが発生しました。 対処方法： 弊社担当者までご連絡ください。
0034-041030-DFCCA	プレビュー画面を取得できませんでした。(エラーコード = {エラーコード} ; 対象 = {サービスの URL} ;EWBJID= {外部アクセスジョブ ID} ;ジョブ ID= {ジョブ ID})	内部エラーが発生しました。 対処方法： 弊社担当者までご連絡ください。
0034-041032-DFCCA	待ちジョブ継続メッセージ画面を取得できませんでした。(エラーコード = {エラーコード} ; 対象 = {サービスの URL} ;EWBJID= {外部アクセスジョブ ID} ;ジョブ ID= {ジョブ ID})	内部エラーが発生しました。 対処方法： しばらく待ってから、再度プレビュー画面で【作業待ち】ジョブを操作し直してください。数回試しても同様のエラーが発生する場合は、弊社担当者までご連絡ください。
0034-041034-DFCCA	待ちジョブ削除メッセージ画面を取得できませんでした。(エラーコード = {エラーコード} ; 対象 = {サービスの URL} ;EWBJID= {外部アクセスジョブ ID} ;ジョブ ID= {ジョブ ID})	内部エラーが発生しました。 対処方法： しばらく待ってから、再度プレビュー画面で【作業待ち】ジョブを操作し直してください。数回試しても同様のエラーが発生する場合は、弊社担当者までご連絡ください。

ログコード	メッセージ	説明 / 対処
0034-041036-DFCCA	待ちジョブの再読み込みを実行できませんでした。(エラーコード = {エラーコード} ; 対象 = {サービスの URL} ; EWBjid= {外部アクセスジョブID} ; ジョブID= {ジョブID})	内部エラーが発生しました。 対処方法： しばらく待ってから、再度プレビュー画面で [作業待ち] ジョブを操作し直してください。数回試しても同様のエラーが発生する場合は、弊社担当者までご連絡ください。
0034-041038-DFCCA	ユーザーを認証できませんでした。(エラーコード = {エラーコード})	機器が認証モードになっている場合に、ユーザー認証に失敗しました。 対処方法： ユーザーが、ApeosWare Management Suite に登録されているか、または ApeosWare Management Suite が正常に動作しているかどうかを確認してください。 ユーザーが登録されているかどうかは、管理者画面のユーザー管理で確認できます。
0034-041040-DFCCA	表示言語情報を取得できませんでした。(機器情報 = {機器情報} ; エラーコード = {エラーコード})	表示言語情報を取得できませんでした。 対処方法： 通常発生しないエラーです。弊社担当者までご連絡ください。
0034-041041-DFCCA	不明なエラーが発生しました。(エラーコード = {エラーコード})	不明なエラーが発生しました。 対処方法： 弊社担当者までご連絡ください。
0034-041042-DFCCA	予期しないエラーが発生し、操作を完了できませんでした。(エラーコード = {エラーコード})	予期しないエラーが発生し、操作を完了できませんでした。 対処方法： 弊社担当者までご連絡ください。
0034-041043-DFCCA	不正なリクエストを受けました。(エラーコード = {エラーコード} ; 対象 = {接続先 URL})	対処方法： アクセスしているURLが正しいかどうかを確認してください。
0034-041044-DFCCA	セッションがタイムアウトになりました。(エラーコード = {エラーコード})	セッションタイムアウトが発生しました。 対処方法： 接続し直してください。

加工方法

加工方法の各機能（イメージ加工、フォーマット変換、OCR など）の設定時や処理中に表示される、エラーメッセージとその対処方法を説明します。

QR コードリーダー

[QR コードリーダー] 機能の動作ログメッセージとその対処方法を説明します。

動作ログメッセージ

メッセージ	説明 / 対処
一時フォルダを作成できません。	システムエラーが発生したため、一時フォルダを作成できません。 対処方法： 「 {データ格納先フォルダー} ¥Data¥FM¥service¥Data¥Work」フォルダーに、NETWORK SERVICE アカウントのアクセス権（読み取り、書き込み）が設定されているかどうかを確認してください。

メッセージ	説明 / 対処
一時ファイルを作成できません。	システムエラーが発生したため、一時ファイルを作成できません。 対処方法： 「 {データ格納先フォルダー} ¥Data¥FM¥service¥Data¥Work」 フォルダに、NETWORK SERVICE アカウントのアクセス権（読み取り、書き込み）が設定されているかどうかを確認してください。
作業フォルダを削除できません。	システムエラーが発生したため、作業フォルダを削除できません。 対処方法： 「 {データ格納先フォルダー} ¥Data¥FM¥service¥Data¥Work」 フォルダに、NETWORK SERVICE アカウントのアクセス権（読み取り、書き込み）が設定されているかどうかを確認してください。
作業フォルダがありません。	作業フォルダが見つかりません。 対処方法： コンピューターを再起動してください。 再起動してもエラーが発生する場合は、Flow Management をインストールし直してください。
ファイルがありません。	処理の対象となるファイルにアクセス権が設定されていないか、ジョブの処理でエラーが発生しました。 対処方法： 次のフォルダに、NETWORK SERVICE アカウントのアクセス権（読み取り、書き込み）があるかどうかを確認してください。 ・ {データ格納先フォルダー} ¥Data¥FM¥service¥Data¥Inbox ・ {データ格納先フォルダー} ¥Data¥FM¥service¥Data¥Work
ファイルが正しくありません。	読み取れないイメージファイルが入力されました。 対処方法： 入力ファイルについて、次のことを確認してください。 ・ QR コードリーダーがサポートしている入力フォーマットであること ・ ファイルの中身が正しいこと 次の PDF 文書は読み込めません。 ・ イメージ画像だけで構成されていない ・ セキュリティーが設定されている、または暗号化されている 上記を確認し、入力ファイルに問題がない場合は、Flow Management サービスを再起動してください。
使用可能なメモリーが不足しています。	メモリーが不足しています。 対処方法： 不要なアプリケーションやサービスを停止するか、仮想メモリーを増やしてください。
QR コードの数が上限を超えていて、分割できません。	QR コードで分割する場合に、QR コードの数が上限を超えました。分割で生成されるファイル数が上限（1,000 個）を超えるため、分割できません。 対処方法： 入力する原稿のページ数を少なくしてください。すでに入力した文書の場合は、QR コードリーダーで処理をする前に、イメージ加工、または、画像を処理するアプリケーションなどで、文書を分割してください。
ファイルの {ページ番号} ページに複数の QR コードがあるため、処理できません。	{ページ番号} ページに、複数の QR コードが存在するため、処理できません。 対処方法： 次のどれかの方法で、ページ内の QR コードを 1 つにしてください。 ・ 複数の QR コードの情報をまとめて 1 つの QR コードにする ・ QR コードを入れるページを分ける ・ 不要な QR コードを削除する
残りディスク容量が {必要なサイズ} MB 以下のため、文書加工処理（文書分割、ページの削除、自動正立）ができません。	文書分割、ページ削除、自動正立処理を実行するために必要な空きディスク容量がありません。 対処方法： 不要なファイルを削除するなどして、{データ格納先フォルダー} があるディスクに、{必要なサイズ} MB 以上の空き領域を確保してください。

メッセージ	説明 / 対処
文書のページ数が0となるため、{ページ番号} ページめを削除できません。	ページを削除すると、出力文書のページ数が0になるため、処理できません。 {ページ番号} は、削除エラーが発生したページです。すべての入力文書の通しページ番号が表示されます。複数のページで削除エラーが発生した場合は、カンマ (,) で区切って表示されます。 対処方法： 出力文書のページ数が1以上になる文書を入力してください。
ApeosWare Management Suite Flow Management QR Code Reader 体験版の期限が切れているため、処理できません。	QR Code Reader のトライアル期間が終了しています。 対処方法： オプションの QR Code Reader を購入し、ライセンスを有効にしてください。
ApeosWare Management Suite Flow Management QR Code Reader のライセンスが無効のため処理できません。	QR Code Reader のライセンスが無効です。 対処方法： QR Code Reader のライセンスを有効にしてください。
ApeosWare Management Suite Flow Management QR Code Reader のライセンスを確認できないため処理できません。	QR Code Reader のライセンスが無効です。 対処方法： QR Code Reader のライセンスを有効にしてください。
文書分割:読み取った QR コードが1ページめだけなので、スキップしました。	入力した文書は、先頭ページだけに QR コードが含まれるため、文書分割されませんでした。
文書分割: サポート外の文書フォーマットのためスキップしました。	入力した文書が PDF ファイルのため、文書は分割されませんでした。 対処方法： QR コードリーダーで処理する前に、PDF を編集できるアプリケーションなどを使って、ページを分割してから文書を入力してください。
自動正立: スキップしたページがありました。	読み取った QR コードが斜め (0 度、左 90 度、180 度、右 90 度に対して、傾きが ±10 度以上) に配置されていたため、自動正立されませんでした。 対処方法： QR コードの傾きを修正した原稿を、再度入力してください。
自動正立: サポート外の文書フォーマットのためスキップしました。	入力された文書が PDF ファイルのため、自動正立されませんでした。 対処方法： PDF のフォーマットを変換できるアプリケーションなどを使って、QR コードリーダーがサポートする文書フォーマットに変換してください。
ページ削除: サポート外の文書フォーマットのためスキップしました。	入力された文書が PDF ファイルのため、ページは削除されませんでした。 対処方法： PDF を編集できるアプリケーションなどを使って、ページを削除してください。

メッセージ	説明 / 対処
途中 {QR コード数} 個の QR コードについて読み取りを無視しました。 無視したページ {エラーコード} : {ページ番号} ({エラーコード})	読み取れない QR コードに関する情報が表示されます。 読み取れない QR コードが複数ある場合は、「{ページ番号} ({エラーコード})」が、カンマ (,) で区切って複数表示されます。 {エラーコード} から考えられる、QR コードが読み取れない原因は、次のとおりです。 ・エラーコード : 04、12、17、19、1A、1B、1C、41、または 42 QR コードに汚れや破損があるか、または QR コードのサイズが小さ過ぎます。 ・エラーコード : C0 QR コードに、Shift-JIS コード以外の文字がエンコードされています。 ・エラーコード : 1D、または 1E 分割された QR コードを連結できません。QR コードに汚れや破損があるか、QR コードのサイズが小さ過ぎるか、または Shift-JIS コード以外の文字がエンコードされていることが考えられます。 ・エラーコード : 44 QR コードに類似した画像のパターンが、多数あります。 対処方法 : ・ QR コードに汚れや破損がない原稿を、再度入力してください。 ・ QR コードのサイズを大きくした原稿を、再度入力してください。 ・ Shift-JIS コードでエンコードした QR コードの原稿を、再度入力してください。 ・ QR コードに類似した画像のパターンを、背景などに使用しないでください。 ・ スキャンの読み取り解像度やファクス送信の画質を高くして、原稿を再度入力してください。  参照 「エラーコード」(P.27)

エラーコード

エラーコード	説明
04	メモリーが確保できません。
12 ^{*1}	QR コードの切り出しができません。
17 ^{*1}	QR 切り出しシンボルの 2 箇所の形式情報が一致しません。
19 ^{*1}	QR 切り出しシンボルの型番が無効な番号です。
1A ^{*1}	サポートしていないモードの QR コードを検出しました。
1B ^{*1}	誤り訂正ができません。
1C ^{*1}	誤り訂正ができません。
1D ^{*1}	分割 QR コードを連結するときに、QR コードの数が不足しています。
1E ^{*1}	分割 QR コードを連結するときに、エラーが発生しました。
24 ^{*1}	QR コードの文字情報が認識できません。
41 ^{*1}	QR 切り出しシンボルの認識ができません。
42 ^{*1}	QR コードの縦と横のセル数が違います。
44 ^{*1}	QR コードの切り出しに合致するパターンが多過ぎます。
46 ^{*1}	QR コードのタイミングパターンが認識できません。
C0	Windows コードページ 932 の文字セット (Shift-JIS) として扱えない文字でエンコードされています。

*1 QR コードリーダーの読み取り設定を「認識率優先」にすると、エラーが改善されることがあります。

イメージ加工

[イメージ加工] 機能の動作ログメッセージとその対処方法を説明します。

動作ログメッセージ

メッセージ	説明 / 対処
{順番} 番目の文書の {ページ} ページを傾き補正できませんでした。{追加メッセージ}	傾き補正でエラーが発生しました。 対処方法： 「追加メッセージ」(P.30) の対処方法に従ってください。
{順番} 番目の文書の {ページ} ページをノイズ除去できませんでした。{追加メッセージ}	ノイズ除去でエラーが発生しました。 対処方法： 「追加メッセージ」(P.30) の対処方法に従ってください。
{順番} 番目の文書の {ページ} ページを自動正立できませんでした。{追加メッセージ}	自動正立でエラーが発生しました。 対処方法： 「追加メッセージ」(P.30) の対処方法に従ってください。
{順番} 番目の文書の {ページ} ページを回転できませんでした。{追加メッセージ}	回転でエラーが発生しました。 対処方法： 「追加メッセージ」(P.30) の対処方法に従ってください。
{順番} 番目の文書の {ページ} ページをわく消し (上下 {上下わく消し幅} mm、左右 {左右わく消し幅} mm、中央 {中央わく消し幅} mm) できませんでした。{追加メッセージ}	わく消しでエラーが発生しました。 対処方法： 「追加メッセージ」(P.30) の対処方法に従ってください。
{順番} 番目の文書の {ページ} ページを {解像度} に低解像度化できませんでした。{追加メッセージ}	解像度変換でエラーが発生しました。 対処方法： 「追加メッセージ」(P.30) の対処方法に従ってください。
{順番} 番目の文書の {ページ} ページを高解像度化できませんでした。{追加メッセージ}	解像度変換でエラーが発生しました。 対処方法： 「追加メッセージ」(P.30) の対処方法に従ってください。
{順番} 番目の文書の {ページ} ページを白紙分割できませんでした。{追加メッセージ}	白紙ページの前で分割する処理でエラーが発生しました。 対処方法： 「追加メッセージ」(P.30) の対処方法に従ってください。
{順番} 番目の文書の {ページ} ページを白紙飛ばしできませんでした。{追加メッセージ}	白紙ページをとばす処理でエラーが発生しました。 対処方法： 「追加メッセージ」(P.30) の対処方法に従ってください。
{順番} 番目の文書の {ページ} ページをページ分割 ({分割ページ数} ページごと) できませんでした。{追加メッセージ}	指定ページごとに分割する処理でエラーが発生しました。 対処方法： 「追加メッセージ」(P.30) の対処方法に従ってください。
{順番} 番目の文書の {ページ} ページのイメージ情報を取得することができませんでした。{追加メッセージ}	処理用文書のイメージ情報の取得に失敗しました。 対処方法： 「追加メッセージ」(P.30) の対処方法に従ってください。
{順番} 番目の文書の {ページ} ページをイメージ加工処理できませんでした。{追加メッセージ}	出力処理時にエラーが発生しました。 対処方法： 「追加メッセージ」(P.30) の対処方法に従ってください。

メッセージ	説明 / 対処
{順番} 番目の文書の {ページ} ページをサイズ揃えできませんでした。{追加メッセージ}	サイズ揃えの処理でエラーが発生しました。 対処方法： ・ {追加メッセージ} がない場合 [イメージ加工 - イメージ加工設定] ページの [サイズ適合外処理] で [ジョブをエラーとする] を選択した場合に、文書のイメージが指定した定型サイズに適合できないと判定され、エラーになりました。イメージのサイズと、[イメージ加工 - イメージ加工設定] ページの設定内容を確認してください。 ・ {追加メッセージ} がある場合 [追加メッセージ] (P.30) の対処方法に従ってください。
メモリ不足のため、イメージ加工処理を行えませんでした。	メモリーが不足しています。 対処方法： 不要なアプリケーションやサービスを停止するか、仮想メモリーを増やしてください。そのあと、[ジョブ一覧] ページで [異常終了] ジョブを選択して、[再実行] をクリックしてください。
致命的なエラーが発生しました。ジョブに対しての操作が行えなかったため、{パス名} をイメージ加工処理できませんでした。	ジョブに対しての処理で内部エラーが発生しました。 対処方法： [ジョブ一覧] ページで [異常終了] ジョブを選択して、[再実行] をクリックしてください。再度エラーになる場合は、Flow Management サービスを再起動したあと、ジョブを選択して [再実行] をクリックしてください。
致命的なエラーが発生しました。ジョブに対しての操作が行えなかったため、イメージ加工処理できませんでした。	ジョブに対しての処理で内部エラーが発生し、かつ、ジョブからパス名が取得できませんでした。 対処方法： [ジョブ一覧] ページで [異常終了] ジョブを選択して、[再実行] をクリックしてください。再度エラーになる場合は、Flow Management サービスを再起動したあと、ジョブを選択して [再実行] をクリックしてください。
指定されたパラメータ ({機能の項目名}) が正しくありません。	フローの機能が正しく設定されていないか、範囲外の値が設定されています。 対処方法： 対象のフローから機能を削除して、再度機能を追加してください。
{パス名} の削除に失敗しました。{システムエラーメッセージ}	一時フォルダーとして用意したフォルダーの削除に失敗しました。 対処方法： [ジョブ一覧] ページで [異常終了] ジョブを選択して、[再実行] をクリックしてください。再度エラーになる場合は、データ格納先フォルダーを監視しているアプリケーションがないかどうかを確認してください。また、データ格納先フォルダーにエクスプローラーなどでアクセスしていないかどうかを確認してください。
イメージ処理ライブラリでエラーが発生しました。{追加メッセージ}	イメージ加工の処理でエラーが発生しました。 対処方法： [追加メッセージ] (P.30) の対処方法に従ってください。
{パス名} を開くことができませんでした。	以下の理由以外で、処理対象の文書を開けませんでした。 ・ メモリー不足 ・ ファイルが存在しない ・ アクセス権がない ・ サポート外のフォーマット 対処方法： PC を再起動後、[ジョブ一覧] ページで [異常終了] ジョブを選択して [再実行] をクリックしてください。

メッセージ	説明 / 対処
{フォルダー名} を作成できませんでした。 {システムエラーメッセージ}	一時フォルダーを作成できませんでした。 対処方法： [ジョブ一覧] ページで [異常終了] ジョブを選択して、[再実行] をクリックしてください。再度エラーになる場合は、Flow Management サービスを再起動したあと、ジョブを選択して [再実行] をクリックしてください。
{パス名} にアクセスできないため、イメージ加工処理できませんでした。	処理用文書に対してアクセス権がないため、処理用文書を開くことができませんでした。 対処方法： PC を再起動後、[ジョブ一覧] ページで [異常終了] ジョブを選択して、[再実行] をクリックしてください。再度エラーになる場合は、Flow Management サービスを再起動したあと、ジョブを選択して [再実行] をクリックしてください。

追加メッセージ

メッセージ	説明 / 対処
ディスクの空き容量が不足しているため、{パス名} の処理ができませんでした。	データ格納先フォルダーの存在するディスクが最低ディスク容量以下になっています。 対処方法： ディスク容量を確認し、不要なファイルを削除するなど、データ格納先フォルダーがあるドライブのディスク容量を増やしてください。
処理を実行するための十分なメモリーがないため、{パス名} の処理ができませんでした。	メモリーが不足しています。 対処方法： 不要なアプリケーションやサービスを停止するか、仮想メモリーを増やしてください。そのあと、[ジョブ一覧] ページで [異常終了] ジョブを選択して、[再実行] をクリックしてください。
処理対象の {パス名} が見つかりませんでした。	処理対象のパスが見つかりませんでした。 対処方法： ファイルまたはフォルダーを削除していない場合は、PC を再起動後、[ジョブ一覧] ページで [異常終了] ジョブを選択して、[再実行] をクリックしてください。
アクセスが拒否されたため、{パス名} の処理ができませんでした。	アクセス権がない、またはほかのアプリケーションが操作中のため、処理できませんでした。 対処方法： ・ ファイルを参照しているアプリケーション（たとえばエクスプローラーなど）を終了し、アクセス権を確認してください。そのあと、[ジョブ一覧] ページで [異常終了] ジョブを選択して、[再実行] をクリックしてください。 ・ データ格納先フォルダーに、NETWORK_ SERVICE アカウントとログオンユーザーのアカウントのアクセス権が設定されているかどうかを確認してください。アクセス権が正しい場合は、PC を再起動し、Flow Management を再実行してください。再度エラーになる場合は、Flow Management を再インストールしてください。
パス名が長過ぎるため、{パス名} の処理ができませんでした。	パス名が長すぎるため、処理できませんでした。 対処方法： 入力するファイル名を短くするか、文書名設定で指定する文書名を短くしてください。また、シングルページ文書の場合は、マルチページ文書にフォーマット変換してからイメージ加工をしてください。

メッセージ	説明 / 対処
初期化に失敗しました。理由：{エラーコード}	初期化に失敗しました。 対処方法： PC を再起動後、[ジョブ一覧] ページで [異常終了] ジョブを選択して、[再実行] をクリックしてください。再度エラーになる場合は、Flow Management を再インストールしてください。
{パス名} のデータフォーマットが正しくありません。	必要な属性が設定されていないデータや、属性に不正な値が設定されているデータが入力されたため、処理できませんでした。 対処方法： 処理しようとしているイメージデータが Imaging などのビューアーで表示できるかどうかを確認してください。表示できない場合は、TIFF タグの値が正しくない可能性があります。
{パス名} の分割数が制限値である 10000 以上となるため処理できませんでした。	[白紙ページの前で分割する] または [指定ページごとに分割する] が指定されましたが、分割数が 10000 以上となるために、処理できませんでした。 対処方法： 入力文書を別の手段で分割してから入力するなどして、分割数が 10000 未満になるようにしてください。
{パス名} は全ページが白紙です。	全ページが白紙でした。 対処方法： 全ページが白紙の文書は、[白紙ページの前で分割する]、[白紙ページをとばして処理する] を指定しないでください。
{パス名} の処理中に {API 名} の呼び出しでエラー {エラーコード} が発生しました。	予期しないエラーが発生したため、処理できませんでした。 対処方法： 不要なアプリケーションやサービスを停止するか、仮想メモリーを増やしてください。そのあと、[ジョブ一覧] ページで [異常終了] ジョブを選択して [再実行] をクリックしてください。
予期しないエラーが {ファイル名} : {エラー発生行} で発生したため、{パス名} の処理ができませんでした。	上記以外のエラーが発生したため、処理できませんでした。 対処方法： PC を再起動後、[ジョブ一覧] ページで [異常終了] ジョブを選択して [再実行] をクリックしてください。

フォーマット変換

[フォーマット変換] 機能の動作ログメッセージとその対処方法を説明します。

動作ログメッセージ

メッセージ	説明 / 対処
指定された DocuWorks 文書はセキュリティで保護されています。	セキュリティ付き DocuWorks 文書が入力されました。 対処方法： 文書のセキュリティ保護を解除して、再度入力してください。
指定された DocuWorks 文書は署名されています。	署名付き DocuWorks 文書に対して、オリジナル文書の添付、セキュリティの設定、アノテーションの追加、または文書プロパティを設定しようとした。 対処方法： 文書の署名を削除して、再度設定してください。
DocuWorks がインストールされていないため処理できません。	DocuWorks がインストールされていない状態で、DocuWorks 文書が入力されました。 対処方法： DocuWorks 7.0 以降をインストールしてください。

メッセージ	説明 / 対処
DocuWorks がサポート外のバージョンであるため処理できません。	インストールされている DocuWorks のバージョンがサポート対象外です。 対処方法： DocuWorks 7.0 以降をインストールしてください。
「サイズ指定」に DocuWorks 7.1 以降で利用可能な設定がされているため処理できません。	DocuWorks 7.0.x がインストールされている状態で、[フォーマット変換] (DocuWorks 文書変換) 機能の詳細設定ページで [定型サイズの最大を A3 とする] が選択されました。 対処方法： DocuWorks 7.1 以降をインストールしてください。
{パス名} を DocuWorks に変換できませんでした。無効なデータの可能性があります。	フォーマット変換時に DocuWorks 内でエラーが発生しました。 対処方法： 次のことを確認してください。 ・入力したファイルが壊れていないか ・DocuWorks に変換できるフォーマットかどうか ・入力可能な用紙サイズかどうか  参照 『機能ガイド Flow Management Option 編』の「付録」の「A.2 対応する入出力フォーマット」または「A.3 対応する用紙サイズ」
{パス名} を DocuWorks に変換できませんでした。無効なデータの可能性があります。 [詳細エラー：DocuWorks API エラーコード]	フォーマット変換時に DocuWorks 内でエラーが発生しました。 対処方法： 次のことを確認してください。 ・入力したファイルが壊れていないか ・DocuWorks に変換できるフォーマットかどうか ・入力可能な用紙サイズかどうか  参照 『機能ガイド Flow Management Option 編』の「付録」の「A.2 対応する入出力フォーマット」または「A.3 対応する用紙サイズ」
{パス名} を {フォーマット名} に変換できませんでした。無効なデータの可能性があります。{追加メッセージ}	フォーマット変換時にエラーが発生しました。 対処方法： 「追加メッセージ」(P.30) の対処方法に従ってください。
メモリー不足のため、フォーマット変換処理を行えませんでした。	メモリーが不足しています。 対処方法： 不要なアプリケーションやサービスを停止するか、仮想メモリーを増やしてください。そのあと、[ジョブ一覧] ページで [異常終了] ジョブを選択して、[再実行] をクリックしてください。
メモリー不足のため、フォーマット変換処理を行えませんでした。{追加メッセージ}	メモリーが不足しています。 対処方法： ・不要なアプリケーションやサービスを停止するか、仮想メモリーを増やしてください。そのあと、[ジョブ一覧] ページで [異常終了] ジョブを選択して、[再実行] をクリックしてください。 ・「追加メッセージ」(P.30) の対処方法に従ってください。

メッセージ	説明 / 対処
{パス名} はサポートしていないフォーマットのため、フォーマット変換処理を行えませんでした。	次のどちらかの原因が考えられます。 ・ 対応していないフォーマットの文書、または破損している文書が入力された ・ ページがない DocuWorks 文書が入力された 対処方法： ・ ほかのアプリケーションで、Flow Management が対応しているフォーマットに変換したあと、再度入力してください。 ・ ページのある DocuWorks 文書を入力してください。  参照 『機能ガイド Flow Management Option 編』の「付録」の「A.2 対応する入出力フォーマット」
{パス名} はサポートしていないフォーマットのため、フォーマット変換処理を行えませんでした。{追加メッセージ}	対応していないフォーマットの文書、または破損している文書が入力されました。 対処方法： ・ ほかのアプリケーションで、Flow Management が対応しているフォーマットに変換したあと、再度入力してください。 ・ 「追加メッセージ」(P.30) の対処方法に従ってください。  参照 『機能ガイド Flow Management Option 編』の「付録」の「A.2 対応する入出力フォーマット」
ディスク容量不足のため、フォーマット変換処理を行えませんでした。	ディスク容量不足です。 対処方法： データ格納先フォルダーがあるドライブのディスク容量を増やしてください。
ディスク容量不足のため、フォーマット変換処理を行えませんでした。{追加メッセージ}	ディスク容量不足です。 対処方法： ・ データ格納先フォルダーがあるドライブのディスク容量を増やしてください。 ・ 「追加メッセージ」(P.30) の対処方法に従ってください。
{パス名} はほかのアプリケーションによって使用中の可能性があります。	ほかのアプリケーションなどによって使用中です。 対処方法： ファイル監視型アプリケーションなどで {パス名} にアクセスする可能性がある場合は、監視対象から外してください。
{パス名} はほかのアプリケーションによって使用中の可能性があります。{追加メッセージ}	{パス名} がほかのアプリケーションなどによって使用中です。 対処方法： ・ ファイル監視型アプリケーションなどで {パス名} にアクセスする可能性がある場合には、監視対象から外して、[異常終了] ジョブを再実行してください。 ・ 「追加メッセージ」(P.30) の対処方法に従ってください。
致命的なエラーが発生しました。ジョブに対しての操作が行えなかったため、{パス名} をフォーマット変換できませんでした。	ジョブの処理で致命的なエラーが発生しました。 対処方法： [ジョブ一覧] ページで [異常終了] ジョブを選択して、[再実行] をクリックしてください。再度エラーが発生する場合は、Flow Management サービスを再起動したあと、ジョブを選択して [再実行] をクリックしてください。
致命的なエラーが発生しました。ジョブに対しての操作が行えなかったため、{パス名} をフォーマット変換できませんでした。{追加メッセージ}	ジョブの処理で致命的なエラーが発生しました。 対処方法： ・ [ジョブ一覧] ページで [異常終了] ジョブを選択して、[再実行] をクリックしてください。再度エラーが発生する場合は、Flow Management サービスを再起動したあと、ジョブを選択して [再実行] をクリックしてください。 ・ 「追加メッセージ」(P.30) の対処方法に従ってください。

メッセージ	説明 / 対処
一時フォルダーを生成できません。	システムエラーのため、一時フォルダーが作成できません。 対処方法： 次のフォルダーに、NETWORK SERVICE アカウントのアクセス権（読み取り、書き込み）があるかどうかを確認してください。 ・ {データ格納先フォルダー} ¥Data¥FM¥service¥Data¥Inbox ・ {データ格納先フォルダー} ¥Data¥FM¥service¥Data¥Work
一時ファイルを生成できません。	システムエラーのため、一時ファイルが作成できません。 対処方法： 次のフォルダーに、NETWORK SERVICE アカウントのアクセス権（読み取り、書き込み）があるかどうかを確認してください。 ・ {データ格納先フォルダー} ¥Data¥FM¥service¥Data¥Inbox ・ {データ格納先フォルダー} ¥Data¥FM¥service¥Data¥Work
出力フォルダーを生成できません。	システムエラーのため、フォルダーが作成できません。 対処方法： 次のフォルダーに、NETWORK SERVICE アカウントのアクセス権（読み取り、書き込み）があるかどうかを確認してください。 ・ {データ格納先フォルダー} ¥Data¥FM¥service¥Data¥Inbox ・ {データ格納先フォルダー} ¥Data¥FM¥service¥Data¥Work
出力ファイルを生成できません。	アクセス権または、ディスク容量の問題で文書が作成できません。 対処方法： 次のフォルダーに NETWORK SERVICE アカウントのアクセス権（読み取り、書き込み）があるか、またディスクの空き容量が十分にあるかどうかを確認してください。 ・ {データ格納先フォルダー} ¥Data¥FM¥service¥Data¥Inbox ・ {データ格納先フォルダー} ¥Data¥FM¥service¥Data¥Work
ジョブから属性を取得できません。	ジョブから属性取得に失敗しました。 対処方法： このメッセージの前に表示されたエラーメッセージを確認してください。
DocuWorks 文書中にページがありません。	DocuWorks 文書中にページがありません。 対処方法： DocuWorks 文書にページがあるかどうかを確認してください。ページの ある DocuWorks 文書を処理してください。
フォーマット変換機能で処理停止要求を受け付けました。	処理停止の要求があったため処理を中断しました。
{パス名} を {フォーマット名} に変換できませんでした。{ DocuWorks 文書を処理できません。}	フォーマット変換時に DocuWorks 内でエラーが発生しました。 対処方法： ・ 入力したファイルが壊れていないかどうかを確認してください。 ・ [フォーマット変換] 機能の詳細設定ページで [画質を優先して変換する] が指定されている場合は、[画質を優先して変換する] を外して再度実行してください。  補足 原稿サイズが B2、解像度 400dpi の場合、TIFF や PDF へのフォーマット変換の設定で [画質を優先して変換する] を指定したときは、エラーになります。
{文書属性名} 属性に 126 文字を超える文字列が入力されました。126 文字までの文字列を設定します。	[PDF ファイルの文書情報] に、126 文字を超える文字列を設定しようとしました。 対処方法： 設定されている複数の属性情報、および任意文字列をつなぎ合わせた文字が 126 文字以内になるように、設定してください。

メッセージ	説明 / 対処
{文書属性名} プロパティに半角 1024 文字を超える文字列が入力されました。半角 1024 文字までの文字列を設定します。	DocuWorks の [文書プロパティ] に、1024 バイトを超える文字列を設定しようとした。 対処方法： 設定されている複数の属性情報、および任意文字列をつなぎ合わせた文字が 1024 バイト以内になるように、設定してください。
{文書属性名} プロパティにはすでに値が設定されていたので処理を行いませんでした。	[フォーマット変換] 機能の詳細設定ページで、文書プロパティを上書きしない設定にしているときに、{文書属性名} がすでに対象の DocuWorks 文書に設定されていました。 対処方法： 入力する DocuWorks 文書のプロパティから、対象のプロパティを削除してください。 または、[フォーマット変換 - DocuWorks 変換設定 - 文書プロパティ選択 -] ページの [プロパティを上書きする] にチェックマークを付けてください。
{文書属性名} プロパティの値を上書きしました。	[フォーマット変換] 機能の詳細設定ページで、文書プロパティを上書きする設定にしているときに、{文書属性名} がすでに対象の DocuWorks 文書に設定されていました。 対処方法： 入力する DocuWorks 文書のプロパティから、対象のプロパティを削除してください。
対象文書に隠し印刷が設定されていました。	入力した文書は、セキュリティが設定されていない TrustMarkingBasic 連携の DocuWorks 文書、または DocuWorks バインダーでした。 対処方法： 処理は継続して実行されます。対処は不要です。 ジョブ中に複数の、セキュリティが設定されていない TrustMarkingBasic 連携の DocuWorks 文書が含まれる場合は、一回だけ出力します。

OCR

[OCR] 機能の動作ログメッセージとその対処方法を説明します。

動作ログメッセージ

メッセージ	説明 / 対処
フローの機能 (PPluginOCR) が起動できません。この機能に必要なシステム構成に不足があります。	DocuWorks がインストールされていない状態で、文書が入力されました。 対処方法： DocuWorks 7.0 以降をインストールしてください。
DocuWorks がサポート外のバージョン {バージョン} であるため処理できません。	インストールされている DocuWorks のバージョンがサポート対象外です。 対処方法： DocuWorks 7.0 以降をインストールしてください。
ジョブを取得できません。	ジョブの取得に失敗しました。 対処方法： Flow Management サービスを再起動してください。

メッセージ	説明 / 対処
ファイルが存在しません。	ファイルが存在しません。 対処方法： [ジョブ一覧] ページでジョブのプロパティを表示し、オリジナル文書をダウンロードして、その文書が正常に開けるかどうかを確認してください。  参照 『機能ガイド Flow Management Option 編』の「4 ジョブの操作」
対象文書はページを持っていないので、OCR 処理を実行できませんでした。	入力された文書に 1 ページもデータが存在しません。 対処方法： 入力された文書にページがあるかどうかを確認してください。
指定したページまたは領域の情報を正しく取得できませんでした。	指定したページ、または領域の情報を取得できませんでした。 対処方法： 入力された文書に OCR の対象として指定したページ、および領域があるかどうかを確認してください。
DocuWorks 文書を開けません。	DocuWorks 文書が開けませんでした。 対処方法： 処理対象の DocuWorks 文書を開けるかどうかを確認してください。他アプリケーションとの競合などで開けない場合、Flow Management サービスを停止してから PC を再起動し、ジョブを再実行してください。
DocuWorks 文書全体に関わる情報を取得できません。	DocuWorks 文書の全体に関わる情報が取得できませんでした。 対処方法： 処理対象の DocuWorks 文書を DocuWorks で開き、文書やページのプロパティを正常に表示できるかどうかを確認してください。
ページからイメージファイルを生成できません。	ページからイメージファイルが生成できませんでした。 対処方法： 処理対象の DocuWorks が正常に開けるかどうかを確認し、イメージ変換出力で BMP ファイルを生成できるかどうかを確認してください。また、ディスク容量などに問題がないかどうかを確認してください。問題がない場合は Flow Management サービスを再起動してください。
BMP ファイルを読み込めません。	BMP ファイルを読み込めませんでした。 対処方法： ・ 正常な BMP かどうかを確認してください。 ・ システム異常の可能性があります。Flow Management サービスを再起動して、再実行してください。
BMP ファイルを正しく切り取れませんでした。	BMP のクリッピングができませんでした。 対処方法： ・ 正常な BMP かどうかを確認してください。 ・ システム異常の可能性があります。Flow Management サービスを再起動し、再実行してください。 ・ 範囲指定が適切でない可能性があります。読み込む用紙サイズと範囲指定の開始位置や範囲を確認して、適切な値を設定してください。
BMP ファイルに書き込めません。	BMP ファイルを生成できませんでした。 対処方法： ディスク容量に問題がないかどうかを確認してください。問題がない場合は Flow Management サービスを再起動してください。

メッセージ	説明 / 対処
イメージファイルからページを生成できません。	イメージファイルからページを生成できませんでした。 対処方法： ・ OCR 処理できないフォーマットが入力されていないかどうかを確認してください。 ・ イメージファイルから DocuWorks 文書に変換可能かどうかを確認してください。 ・ ディスク容量に問題がないかどうかを確認してください。問題がない場合は Flow Management サービスを再起動してください。
ページの OCR 処理ができません。	ページの OCR 処理ができませんでした。 対処方法： ・ 処理対象の DocuWorks 文書に対して OCR 処理が可能かどうかを確認してください。 ・ WinReaderPRO を使用する場合は、日本語 DocuWorks がサポートするバージョンの WinReaderPRO がインストールされ、管理ツールでアクセス許可が設定されていることを確認してください（手順については『機能ガイド Flow Management 編』の「2.1 はじめに設定すること」の「必要なソフトウェアをインストールする」を参照してください）。また、DocuWorks Desk アプリケーションで、Flow Management と同じ設定で動作することを確認してください。 ・ WinReaderPRO アプリケーションを起動している場合は WinReaderPRO を終了してください。 ・ 不要なアプリケーションやサービスを停止するか、仮想メモリーを増やしてください。そのあと、[ジョブ一覧] ページで [異常終了] ジョブを選択して [再実行] をクリックしてください。
DocuWorks 文書のテキスト情報をテキストファイルとして取り出せません。	DocuWorks 文書のテキスト情報をテキストファイルとして取り出せませんでした。 対処方法： DocuWorks 文書が正常かどうかを確認してください。正常な場合、Flow Management サービスを再起動し、ジョブを再実行してください。
DocuWorks 文書を保存できません。	DocuWorks 文書が保存できませんでした。 対処方法： ディスク状態を確認してください。正常な場合、Flow Management サービスを再起動し、ジョブを再実行してください。
DocuWorks 文書を閉じられません。	DocuWorks 文書を閉じることができませんでした。 対処方法： Flow Management サービスを再起動し、再実行してください。
パラメータを設定できません。	パラメーターが設定できませんでした。 対処方法： [OCR-OCR 設定] ページで、設定値が正しいかどうかを確認してください。正しい場合は Flow Management サービスを再起動し、再実行してください。
ファイルリストを作成できません。	ファイルリストが作成できませんでした。 対処方法： [ジョブ一覧] ページでジョブのプロパティを表示し、オリジナル文書をダウンロードして、その文書が正常に開けるかどうかを確認してください。  参照 『機能ガイド Flow Management Option 編』の「4 ジョブの操作」

メッセージ	説明 / 対処
ファイルが正しくありません。	読み取れないイメージファイルが入力されました。 対処方法： 処理対象の文書は、Flow Management が対応しているフォーマットかどうかを確認してください。  参照 『機能ガイド Flow Management Option 編』の「付録」の「A.2 対応する入出力フォーマット」
指定された DocuWorks 文書はセキュリティで保護されています。	セキュリティで保護された DocuWorks 文書が入力されました。 対処方法： セキュリティが設定されている文書は、OCR 処理できません。DocuWorks 文書のセキュリティ保護を解除してから、再実行してください。
指定された DocuWorks 文書は署名されています。	署名された DocuWorks 文書に OCR を実行しました。 対処方法： 署名された DocuWorks 文書は OCR 処理できません。DocuWorks 文書の署名を削除してから、再実行してください。
指定された DocuWorks 文書のバージョンが新しいため処理できません。	インストールされている DocuWorks よりも新しいバージョンの DocuWorks 文書が入力されました。 対処方法： DocuWorks をバージョンアップしてください。
使用可能なメモリーが不足しています。	メモリーが不足しています。 対処方法： Flow Management サービスを停止後、PC を再起動してください。
DocuWorks API を利用できません。	DocuWorks を使用できません。 対処方法： DocuWorks が使用可能かどうかを確認してください。
OCR 実行モジュールの初期化に失敗しました。	OCR 実行モジュールを起動できませんでした。 対処方法： 不要なアプリケーションやサービスを停止するか、仮想メモリーを増やしてください。そのあと、[ジョブ一覧] ページで [異常終了] ジョブを選択して [再実行] をクリックしてください。
ApeosWare Management Suite Flow Management OCR for DocuWorks English 体験版の期限が切れているため、処理できません。	英語版 DocuWorks がインストールされている場合に、トライアル期間が終了しました。 対処方法： オプションの OCR for DocuWorks English のライセンス状態を有効にしてください。
ApeosWare Management Suite Flow Management OCR for DocuWorks English のライセンスが無効のため処理できません。	英語版 DocuWorks がインストールされている場合に、次の理由で、オプションライセンスの状態が無効になっています。 ・ 未認証の機能停止（猶予期間終了）モード ・ 認証済の機能停止（サーバー ID 不一致）モード ・ 時刻改ざん検知 対処方法： オプションの OCR for DocuWorks English のライセンス状態を有効にしてください。
ApeosWare Management Suite Flow Management OCR for DocuWorks English のライセンスを確認できないため処理できません。	英語版 DocuWorks がインストールされている場合に、次の理由で、オプションライセンスの状態が無効になっています。 ・ フィーチャーなし 対処方法： オプションの OCR for DocuWorks English のライセンス状態を有効にしてください。

メッセージ	説明 / 対処
ApeosWare Management Suite Flow Management OCR for DocuWorks Multi Language 体験版の期限が切れているため、処理できません。	中国語版（簡体字中国語 / 繁体字中国語）、韓国語版、またはタイ語版の DocuWorks がインストールされている場合に、トライアル期間が終了しました。 対処方法： オプションの OCR for DocuWorks Multi Language のライセンス状態を有効にしてください。
ApeosWare Management Suite Flow Management OCR for DocuWorks Multi Language のライセンスが無効のため処理できません。	中国語版（簡体字中国語 / 繁体字中国語）、韓国語版、またはタイ語版の DocuWorks がインストールされている場合に、次の理由で、オプションライセンスの状態が無効になっています。 ・未認証の機能停止（猶予期間終了）モード ・認証済の機能停止（サーバー ID 不一致）モード ・時刻改ざん検知 対処方法： オプションの OCR for DocuWorks Multi Language のライセンス状態を有効にしてください。
ApeosWare Management Suite Flow Management OCR for DocuWorks Multi Language のライセンスを確認できないため処理できません。	中国語版（簡体字中国語 / 繁体字中国語）、韓国語版、またはタイ語版の DocuWorks がインストールされている場合に、次の理由で、オプションライセンスの状態が無効になっています。 ・フィーチャーなし 対処方法： オプションの OCR for DocuWorks Multi Language のライセンス状態を有効にしてください。

OmniPage(R) OCR

〔OmniPage(R) OCR〕機能の操作メッセージと動作ログメッセージ、およびその対処方法を説明します。

操作メッセージ

メッセージ	説明 / 対処
ApeosWare Management Suite Flow Management OmniPage OCR のライセンスを確認できないため選択できません。	OmniPage(R) OCR のオプションライセンスが登録されていません。 対処方法： ライセンスを有効にしてください。
ApeosWare Management Suite Flow Management OmniPage OCR のライセンスが無効のため選択できません。	OmniPage(R) OCR のオプションライセンスが無効状態になっています。 対処方法： ライセンスを有効にしてください。
ApeosWare Management Suite Flow Management OmniPage OCR 体験版の期限が切れています。	OmniPage(R) OCR のオプションライセンスの体験版の期限が切れて、無効状態になっています。 対処方法： ライセンスを有効にしてください。

動作ログメッセージ

メッセージ	説明 / 対処
ジョブオブジェクトが無効です。	対処方法： Flow Management サービスを再起動して、再度ジョブを実行してください。
作業フォルダが無効です。	対処方法： Flow Management サービスを再起動して、再度ジョブを実行してください。

メッセージ	説明 / 対処
ジョブ文書が取得できません。	対処方法： Flow Management サービスを再起動して、再度ジョブを実行してください。
{ 文書のパス名 } ジョブを取得できません。	ジョブ内の文書が存在しない、またはアクセスできません。 対処方法： [ジョブ一覧] ページでジョブのプロパティを表示し、オリジナル文書をダウンロードして、その文書が正常に開けるかどうかを確認してください。  参照 『機能ガイド Flow Management Option 編』の「4 ジョブの操作」
{ フォルダ名 } フォルダ内の全ファイルの取得に失敗しました。[SYSERR= {エラーコード} {エラーメッセージ}]	対処方法： 表示されるエラーメッセージを参照して対処してください。
{フォルダ名} 作業フォルダを削除できません。[SYSERR= {エラーコード} {エラーメッセージ}]	対処方法： 表示されるエラーメッセージを参照して対処してください。
{フォルダ名} 一時フォルダを作成できません。[SYSERR= {エラーコード} {エラーメッセージ}]	対処方法： 表示されるエラーメッセージを参照して対処してください。
{フォルダ名} 一時ファイルを作成できません。[SYSERR= {エラーコード} {エラーメッセージ}]	対処方法： 表示されるエラーメッセージを参照して対処してください。
ファイルが正しくありません。[%s] [%s] には次のどれかが表示されます。 FF_AWD、FF_SIM、FF_PDA、 FF_BMP_RLE8、FF_BMP_RLE4、 FF_TIFLZW、FF_GIF、FF_UNKNOWN	対象外のフォーマットの文書が入力されました。 対処方法： 処理対象の文書は、Flow Management が対応しているフォーマットかどうかを確認してください。  参照 『機能ガイド Flow Management Option 編』の「付録」の「A.2 対応する入出力フォーマット」  補足 Windows Paint で作成された TIFF ファイルの形式は、FF_TIFLZW になります。
ApeosWare Management Suite Flow Management OmniPage OCR 体験版の期限が切れているため、処理できません。	OmniPage(R) OCR のオプションライセンスの体験版の期限が切れて、無効状態になっています。 対処方法： ライセンスを有効にしてください。
ApeosWare Management Suite Flow Management OmniPage OCR のライセンスが無効のため処理できません。	OmniPage(R) OCR のオプションライセンスが無効状態になっています。 対処方法： ライセンスを有効にしてください。
ApeosWare Management Suite Flow Management OmniPage OCR のライセンスを確認できないため処理できません。	OmniPage(R) OCR のオプションライセンスが登録されていません。 対処方法： ライセンスを有効にしてください。

属性マッピング

「属性マッピング」機能のメッセージとその対処方法を説明します。このメッセージは、操作メッセージと動作ログメッセージで共通です。

メッセージ	説明 / 対処
属性の設定に失敗しました。	対処方法： 通常発生しないエラーです。弊社担当者までご連絡ください。
実行ができませんでした。	対処方法： 通常発生しないエラーです。弊社担当者までご連絡ください。
ノード（ {UUID} ）にミックスインノードタイプ（ {ミックスイン名} ）を追加できるか確認できません。	対処方法： 通常発生しないエラーです。弊社担当者までご連絡ください。
ノード（ {UUID} ）にミックスインノードタイプ（ {ミックスイン名} ）を追加できません。	対処方法： 通常発生しないエラーです。弊社担当者までご連絡ください。
ノード（ {UUID} ）のプロパティ（ {プロパティ名} ）を取得できません。	対処方法： 通常発生しないエラーです。弊社担当者までご連絡ください。
ノード（ {UUID} ）のプロパティ（ {プロパティ名} ）を「 {値} 」に設定できません。	対処方法： 通常発生しないエラーです。弊社担当者までご連絡ください。
入力値を出力値にマップできません。	対処方法： 通常発生しないエラーです。弊社担当者までご連絡ください。
ファイル（ {ファイル名} ）を読めません。	対処方法： ・ 指定したファイルが存在しているかどうかを確認してください。 ・ 指定したファイルにアクセス権があるかどうかを確認してください。 ・ 指定したファイルが CSV 形式であることを確認してください。 ・ 指定したファイルのエンコードと、画面で指定したエンコードが一致しているかどうかを確認してください。
ファイル [{ファイル名}] のインポート処理でエラーが発生しました。	対処方法： このメッセージのあとに続く詳細メッセージに指定されたエラー箇所を修正してください。 詳細メッセージで指定された箇所にエラーがない場合は、指定したファイルのエンコードと、画面で指定したエンコードが一致しているかどうかを確認してください。

フォーム解析

「フォーム解析」機能の操作メッセージと動作ログメッセージ、およびその対処方法を説明します。

操作メッセージ

メッセージ	説明 / 対処
属性一覧を取得できませんでした。 システム管理者にお問合せください。	対処方法： 管理者にお問い合わせください。 管理者は、次のことを確認してください。 ・ リソースグループが正しく設定できていること ・ リソースグループにフォームテンプレートが登録されていること
ApeosWare Management Suite Flow Management Paper Form Option 体験版の期限が切れています。 システム管理者にお問合せください。	Paper Form Option のオプションライセンスの体験版の期限が切れて、無効状態になっています。 対処方法： ライセンスを有効にしてください。

メッセージ	説明 / 対処
ApeosWare Management Suite Flow Management Paper Form Option のライセンスが無効のため選択できません。 システム管理者にお問合せください。	Paper Form Option のオプションライセンスが無効状態になっています。 対処方法： ライセンスを有効にしてください。
ApeosWare Management Suite Flow Management Paper Form Option のライセンスを確認できないため選択できません。 システム管理者にお問合せください。	Paper Form Option のオプションライセンスが登録されていません。 対処方法： ライセンスを有効にしてください。

動作ログメッセージ

メッセージ	説明 / 対処
システムエラーです {システムエラーメッセージ}。	ファイルアクセスエラーなどのエラーが発生しています。 対処方法： ファイル操作で発生した場合は、ファイルのアクセス権やディスクの空き容量を確認し、エラー原因に対処してください。
処理対象リソースグループ {フローで設定されたリソースグループ名} に対して、異なるリソースグループ {入力されたフォームのリソースグループ名} のフォームが入力されました。	フローで設定された処理対象のリソースグループとは異なるリソースグループのフォームが入力されました。 対処方法： ・フローで設定されたリソースグループに含まれるフォームを入力してください。 ・使用するフォームを含むリソースグループを、フローに設定してください。
フォームの認識に失敗しました {イメージ解析モジュールのエラーメッセージ}。	フォームを認識できませんでした。データの入力方法や経路に問題がある可能性があります。 対処方法： データの入力方法や経路を確認してください。 Flow Management で処理できるフォーマット、および解像度のイメージデータを入力してください。
ApeosWare Management Suite Flow Management Paper Form Option 体験版の期限が切れているため、処理できません。	Paper Form Option のオプションライセンスの体験版の期限が切れて、無効状態になっています。 対処方法： ライセンスを有効にしてください。
ApeosWare Management Suite Flow Management Paper Form Option のライセンスが無効のため処理できません。	Paper Form Option のオプションライセンスが無効状態になっています。 対処方法： ライセンスを有効にしてください。
ApeosWare Management Suite Flow Management Paper Form Option のライセンスを確認できないため処理できません。	Paper Form Option のオプションライセンスが登録されていません。 対処方法： ライセンスを有効にしてください。
置き換えできない文字が含まれています {変換後の文字列}。	リソース（フォームに記載された属性、リソースグループ名、フォームテンプレート ID、マルチフォームのフォーム名）の変換で、ロケールの違いにより置き換えできない文字があります。 対処方法： 該当する文字を、フォーム解析が動作する環境のロケールの文字、または ASCII コードの文字で入力し直してください。

メッセージ	説明 / 対処
Failed to extract a rectangle of the control.	チェックボックスコントロールのフォームイメージを解析できませんでした。フォームイメージの画質が悪い、チェックマークの記入方法に問題がある可能性があります。 対処方法： フォームを記入し直してください。または、フォームと文書を、再度スキャンまたはファクス送信してください。
Failed to recognize the strings described in the control.	数値コントロールのフォームイメージを解析できませんでした。フォームイメージの画質が悪い、数値の記入方法に問題がある可能性があります。 対処方法： フォームを記入し直してください。または、フォームと文書を、再度スキャンまたはファクス送信してください。
Failed to analyze a control in the form image.	QRコード解析の失敗など、フォーム内のコントロールの解析に失敗しました。 対処方法： フォームを記入し直してください。または、フォームと文書を、再度スキャンまたはファクス送信してください。
The required item of the control is blank.	未入力制御が、[エラーとする] に設定されているコントロールが記入されていません。 対処方法： フォームに正しく記入し直して、再度スキャンまたはファクス送信してください。
Multiple entry has been made to the control that specifies multiple entries as an error.	多値制御が、[エラーとする] に設定されているコントロールで、複数の値が記入されました。 対処方法： フォームに正しく記入し直して、再度スキャンまたはファクス送信してください。
Though the use of a separator is specified, the separator is not specified.	多値制御で、セパレーターを使用するように設定されていますが、セパレーター文字列が設定されていません。 対処方法： フォームテンプレートを、セパレーターを使用しないように変更するか、セパレーター文字列を設定してください。
Though the use of the default value is specified, the default value is not specified.	デフォルト値を使用するように設定されていますが、デフォルト値が設定されていません。 対処方法： フォームテンプレートを、デフォルト値を使用しないように変更するか、デフォルト値を設定してください。
Error occurred while analyzing DataScope {データスコープ名} and DataSet {データセット名} .	データスコープ、データセットの解析で、エラーが発生しました。 対処方法： エラーが発生した場所が、ほかのメッセージとの組み合わせで表示されます。それぞれのメッセージに従って対処してください。

OmniPage(R) Barcode Reader

[OmniPage(R) Barcode Reader] 機能の操作メッセージと動作ログメッセージ、およびその対処方法を説明します。

操作メッセージ

メッセージ	説明 / 対処
ApeosWare Management Suite Flow Management OmniPage Barcode Reader のライセンスを確認できません。 システム管理者にお問合せください。	オプションライセンスが登録されていません。 対処方法： ライセンスを登録してください。
ApeosWare Management Suite Flow Management OmniPage Barcode Reader のライセンスが無効です。 システム管理者にお問合せください。	オプションライセンスが無効状態になっています。 対処方法： ライセンスを有効にしてください。
ApeosWare Management Suite Flow Management OmniPage Barcode Reader 体験版の期限が切れています。 システム管理者にお問合せください。	オプションの体験版の期限が切れて、ライセンスが無効状態になっています。 対処方法： ライセンスを有効にしてください。
処理に失敗しました。	対処方法： Flow Management を再起動したあと、再度操作をしてください。それでもエラーが発生する場合は、弊社担当者までご連絡ください。
設定情報の取得に失敗しました。	対処方法： Flow Management を再起動したあと、再度操作をしてください。それでもエラーが発生する場合は、弊社担当者までご連絡ください。
設定内容を保存できませんでした。	対処方法： Flow Management を再起動したあと、再度操作をしてください。それでもエラーが発生する場合は、弊社担当者までご連絡ください。
不正なリクエストを受けました。	対処方法： アクセスしている URL が正しいかどうかを確認してください。
ApeosWare Management Suite Flow Management の System Data Manager に接続できませんでした。	対処方法： Flow Management を再起動したあと、再度操作をしてください。それでもエラーが発生する場合は、弊社担当者までご連絡ください。
ApeosWare Management Suite Flow Management の System Data Manager から属性を取得できませんでした。	対処方法： Flow Management を再起動したあと、再度操作をしてください。それでもエラーが発生する場合は、弊社担当者までご連絡ください。
領域指定用のファイルが登録されていませんでした。	対処方法： [各機能の設定] で、領域指定ファイルのパスを Flow Management に登録してください。  参照 『機能ガイド Flow Management Option 編』の「2.1 はじめに設定すること」
一時ファイル格納用のディレクトリ作成に失敗しました。	対処方法： Flow Management を再起動したあと、再度操作をしてください。それでもエラーが発生する場合は、弊社担当者までご連絡ください。

動作メッセージ

ログコード	メッセージ	説明 / 対処
0034-223001-DFCCA / 0034-222001-DFCCA	ApeosWare Management Suite Flow Management OmniPage Barcode Reader のライセンスを確認できません。	オプションライセンスが登録されていません。 対処方法： ライセンスを登録してください。

ログコード	メッセージ	説明 / 対処
0034-223002-DFCCA / 0034-222002-DFCCA	ApeosWare Management Suite Flow Management OmniPage Barcode Reader のライセンスが無効です。	オプションライセンスが無効状態になっています。 対処方法： ライセンスを有効にしてください。
0034-223003-DFCCA / 0034-222003-DFCCA	ApeosWare Management Suite Flow Management OmniPage Barcode Reader 体験版の期限が切れています。	オプションの体験版の期限が切れて、ライセンスが無効状態になっています。 対処方法： ライセンスを有効にしてください。
0034-223004-DFCCA	処理に失敗しました。	対処方法： Flow Management を再起動したあと、再度操作をしてください。それでもエラーが発生する場合は、弊社担当者までご連絡ください。
0034-223005-DFCCA	設定情報の取得に失敗しました。	対処方法： Flow Management を再起動したあと、再度操作をしてください。それでもエラーが発生する場合は、弊社担当者までご連絡ください。
0034-223006-DFCCA	設定内容を保存できませんでした。	対処方法： Flow Management を再起動したあと、再度操作をしてください。それでもエラーが発生する場合は、弊社担当者までご連絡ください。
0034-223007-DFCCA	不正なリダイレクト URL が入力されました。	対処方法： アクセスしているURLが正しいかどうかを確認してください。
0034-223008-DFCCA	リダイレクト先のURLが取得できませんでした。	対処方法： アクセスしているURLが正しいかどうかを確認してください。
0034-223009-DFCCA	無効な UI 表示モードが設定されています。	対処方法： Flow Management を再起動したあと、再度操作をしてください。それでもエラーが発生する場合は、弊社担当者までご連絡ください。
0034-223010-DFCCA	UI 表示モードが設定されていません。	対処方法： Flow Management を再起動したあと、再度操作をしてください。それでもエラーが発生する場合は、弊社担当者までご連絡ください。
0034-223011-DFCCA	ApeosWare Management Suite Flow Management の System Data Manager に接続できませんでした。	対処方法： Flow Management を再起動したあと、再度操作をしてください。それでもエラーが発生する場合は、弊社担当者までご連絡ください。
0034-223012-DFCCA	ApeosWare Management Suite Flow Management の System Data Manager から属性を取得できませんでした。	対処方法： Flow Management を再起動したあと、再度操作をしてください。それでもエラーが発生する場合は、弊社担当者までご連絡ください。
0034-223013-DFCCA	領域指定用のファイルが登録されていませんでした。	対処方法： [各機能の設定] で、領域指定ファイルのパスを Flow Management に登録してください。  参照 『機能ガイド Flow Management Option 編』の「2.1 はじめに設定すること」

ログコード	メッセージ	説明 / 対処
0034-223014-DFCCA	一時ファイル格納用のディレクトリ作成に失敗しました。	対処方法： Flow Management を再起動したあと、再度操作をしてください。それでもエラーが発生する場合は、弊社担当者までご連絡ください。
0034-222004-DFCCA	不明なエラーが発生しました。	対処方法： Flow Management を再起動したあと、再度操作をしてください。それでもエラーが発生する場合は、弊社担当者までご連絡ください。
0034-222006-DFCCA	プラグイン名（ {機能名} ）に対応する文字列がリソースファイルにありませんでした。	対処方法： 弊社担当者までご連絡ください。

エラー番号	メッセージ	説明 / 対処
0x88008401	ジョブオブジェクトが無効です。	対処方法： Flow Management を再起動したあと、ジョブを再度実行してください。それでもエラーが発生する場合は、弊社担当者までご連絡ください。
0x88008403	Invalid ConfirmStopRequest function.	対処方法： Flow Management を再起動したあと、ジョブを再度実行してください。それでもエラーが発生する場合は、弊社担当者までご連絡ください。
0x88008402	パラメータ値の取得に失敗しました。	対処方法： Flow Management を再起動したあと、ジョブを再度実行してください。それでもエラーが発生する場合は、弊社担当者までご連絡ください。
0x88008404	ジョブに文書が存在しません。	対処方法： Flow Management を再起動したあと、ジョブを再度実行してください。それでもエラーが発生する場合は、弊社担当者までご連絡ください。
0x8800842c	BAR ENGINE の初期化に失敗しました。	対処方法： Flow Management を再起動したあと、ジョブを再度実行してください。それでもエラーが発生する場合は、弊社担当者までご連絡ください。
0x88008405	ジョブから文書を取得することに失敗しました。	対処方法： Flow Management を再起動したあと、ジョブを再度実行してください。それでもエラーが発生する場合は、弊社担当者までご連絡ください。
0x8800842b	BAR RECAP の呼び出しに失敗しました。	対処方法： Flow Management を再起動したあと、ジョブを再度実行してください。それでもエラーが発生する場合は、弊社担当者までご連絡ください。
0x8800842d	必要なバーコードモジュールは存在しません。	対処方法： Flow Management を再起動したあと、ジョブを再度実行してください。それでもエラーが発生する場合は、弊社担当者までご連絡ください。
0x88008406	ジョブから取得した文書は無効です。	対処方法： Flow Management を再起動したあと、ジョブを再度実行してください。それでもエラーが発生する場合は、弊社担当者までご連絡ください。

エラー番号	メッセージ	説明 / 対処
0x88008434	属性のエクスポートに失敗しました。	対処方法： Flow Management を再起動したあと、ジョブを再度実行してください。それでもエラーが発生する場合は、弊社担当者までご連絡ください。
0x8800842f	サポートされていない画像フォーマットです。	対応していないフォーマットの文書が入力されました。 対処方法： 文書を、[OmniPage(R) Barcode Reader] 機能が対応しているフォーマットに変換したあと、再度入力してください。  参照 『機能ガイド Flow Management Option 編』の「付録」の「A.2 対応する入出力フォーマット」
0x8800842e	イメージファイルのページ数が多すぎます。	対処方法： Flow Management を再起動したあと、ジョブを再度実行してください。それでもエラーが発生する場合は、弊社担当者までご連絡ください。
0x88008409	作業ディレクトリの作成に失敗しました。	対処方法： Flow Management を再起動したあと、ジョブを再度実行してください。それでもエラーが発生する場合は、弊社担当者までご連絡ください。
0x88008430	バーコード認識 - イメージファイルの読み込みに失敗しました。	不正な文書が入力された可能性があります。 対処方法： ジョブを再実行してください。それでもエラーが発生する場合は、弊社担当者までご連絡ください。
0x8800843b	バーコードのタイプが無効です。	対処方法： Flow Management を再起動したあと、ジョブを再度実行してください。それでもエラーが発生する場合は、弊社担当者までご連絡ください。
0x88008432	バーコード認識 - イメージの認識に失敗しました。	対処方法： Flow Management を再起動したあと、ジョブを再度実行してください。それでもエラーが発生する場合は、弊社担当者までご連絡ください。
0x88008433	バーコード認識 - 出力 RDF ファイルへの変換に失敗しました。	対処方法： Flow Management を再起動したあと、ジョブを再度実行してください。それでもエラーが発生する場合は、弊社担当者までご連絡ください。
0x88008440	ディレクトリ ({フォルダーのパス}) の作成に失敗しました。 {エラー情報}	対処方法： Flow Management を再起動したあと、ジョブを再度実行してください。それでもエラーが発生する場合は、弊社担当者までご連絡ください。
0x88008441	' {文書のパス} 'を開けません。	対処方法： Flow Management を再起動したあと、ジョブを再度実行してください。それでもエラーが発生する場合は、弊社担当者までご連絡ください。
0x88008442	イメージ処理ライブラリでエラーが発生しました。 {エラー情報}	対処方法： Flow Management を再起動したあと、ジョブを再度実行してください。それでもエラーが発生する場合は、弊社担当者までご連絡ください。

エラー番号	メッセージ	説明 / 対処
0x88008443	文書番号 {文書番号}、{エラー発生ページ} ページのイメージデータを取得できません。{エラー情報}	対処方法： Flow Management を再起動したあと、ジョブを再度実行してください。それでもエラーが発生する場合は、弊社担当者までご連絡ください。
0x88008444	文書番号 {文書番号}、{エラー発生ページ} ページのイメージを処理できません。{エラー情報}	対処方法： Flow Management を再起動したあと、ジョブを再度実行してください。それでもエラーが発生する場合は、弊社担当者までご連絡ください。
0x88008446	メモリ不足のためイメージを処理できません。	メモリーが不足しています。 対処方法： 不要なアプリケーションやサービスを停止するか、仮想メモリーを増やしてください。
0x88008447	致命的なエラーが発生しました。ジョブの処理エラーのため '{文書のパス}' のイメージを処理できません。	対処方法： Flow Management を再起動したあと、ジョブを再度実行してください。それでもエラーが発生する場合は、弊社担当者までご連絡ください。
0x88008448	文書 ({文書名}) の移動に失敗しました。{エラー情報}	対処方法： Flow Management を再起動したあと、ジョブを再度実行してください。それでもエラーが発生する場合は、弊社担当者までご連絡ください。
0x88008449	文書 ({文書名}) の作成に失敗しました。{エラー情報}	対処方法： Flow Management を再起動したあと、ジョブを再度実行してください。それでもエラーが発生する場合は、弊社担当者までご連絡ください。
0x8800844a	ディレクトリ ({フォルダーのパス}) の削除に失敗しました。{エラー情報}	対処方法： Flow Management を再起動したあと、ジョブを再度実行してください。それでもエラーが発生する場合は、弊社担当者までご連絡ください。
0x8800844c	文書分割ではサポートされていない画像フォーマットです。	[文書分割] を設定している場合に、JPEG、TIFF 以外のフォーマットの文書が入力されました。 対処方法： [文書分割] を設定する場合は、JPEG または TIFF の文書を入力してください。
0x8800844d	文書番号 {文書番号} を分割することができません。 '{文書のパス}' の全ページにバーコードが含まれています。	[文書分割] で [分割ページを削除する] を設定している場合に、すべてのページが分割対象となる文書が入力されました。 対処方法： [文書分割] で [分割ページを削除する] を設定する場合は、少なくとも 1 ページ以上、分割対象とならないページを作成してください。
0x88008450	ApeosWare Management Suite Flow Management OmniPage Barcode Reader のライセンスを確認できないため処理できません。	オプションライセンスが登録されていません。 対処方法： ライセンスを登録してください。
0x88008451	ApeosWare Management Suite Flow Management OmniPage Barcode Reader のライセンスが無効のため処理できません。	オプションライセンスが無効状態になっています。 対処方法： ライセンスを有効にしてください。

エラー番号	メッセージ	説明 / 対処
0x88008452	ApeosWare Management Suite Flow Management OmniPage Barcode Reader 体験版の期限が切れているため処理できません。	オプションの体験版の期限が切れて、ライセンスが無効状態になっています。 対処方法： ライセンスを有効にしてください。
0x88008453	バーコード認識処理で異常が発生しました。バーコード認識処理は強制的に終了されました。	対処方法： ・ITF バーコードで認識できる値の最大長は 128 バイトです。[OmniPage(R) Barcode Reader] 機能で処理するバーコードの値が 128 バイト以下になるようにしてください。 ・バーコードの値が 128 バイト以下にもかかわらず、このエラーが発生する場合は、弊社担当者までご連絡ください。
0x88008454	ライセンス確認処理でエラーが発生しました。({ライセンスのステータス})	対処方法： ライセンス状態を確認してください。ライセンス状態が有効でこのエラーが発生する場合は、弊社担当者までご連絡ください。
0x88008455	文書数が {最大文書数} を超えているためジョブ処理できません。	処理可能な文書数の制限を超えています。 対処方法： [OmniPage(R) Barcode Reader] 機能で処理する文書数が、最大数 (1,000 個) を超えないようにしてください。
0x88008456	文書ページ数が {最大ページ数} を超えているためジョブ処理ができません。	処理可能なページ数の制限を超えています。 対処方法： [OmniPage(R) Barcode Reader] 機能で処理するページ数が、最大ページ数 (1,000 ページ) を超えないようにしてください。

Database Query

[Database Query] 機能の操作メッセージと動作ログメッセージ、およびその対処方法を説明します。

操作メッセージ

メッセージ	説明 / 対処
システムで内部エラーが発生しました。システム管理者にお問合せください。	対処方法： 弊社担当者までご連絡ください。
不正なリクエストを受けました。	対処方法： アクセスしている URL が正しいかどうかを確認してください。
ApeosWare Management Suite Flow Management Database Query Option 体験版の期限が切れています。システム管理者にお問合せください。	オプションの体験版の期限が切れて、ライセンスが無効状態になっています。 対処方法： ライセンスを有効にしてください。
ApeosWare Management Suite Flow Management Database Query Option のライセンスが無効のため選択できません。システム管理者にお問合せください。	オプションライセンスが無効状態になっています。 対処方法： ライセンスを有効にしてください。
ApeosWare Management Suite Flow Management Database Query Option のライセンスを確認できないため選択できません。システム管理者にお問合せください。	オプションライセンスが登録されていません。 対処方法： ライセンスを登録してください。

メッセージ	説明 / 対処
キー属性を設定できませんでした。	対処方法： 弊社担当者までご連絡ください。

動作メッセージ

ログコード	メッセージ	説明 / 対処
0034-221013-DFCCA	不明なエラーが発生しました。	対処方法： 弊社担当者までご連絡ください。
0034-221014-DFCCA	不正なリクエストを受けました。	対処方法： アクセスしている URL が正しいかどうかを確認してください。
0034-221015-DFCCA	ApeosWare Management Suite Flow Management Database Query Option 体験版の期限が切れています。	オプションの体験版の期限が切れて、ライセンスが無効状態になっています。 対処方法： ライセンスを有効にしてください。
0034-221016-DFCCA	ApeosWare Management Suite Flow Management Database Query Option のライセンスが無効のため選択できません。	オプションライセンスが無効状態になっています。 対処方法： ライセンスを有効にしてください。
0034-221017-DFCCA	ApeosWare Management Suite Flow Management Database Query Option のライセンスを確認できないため選択できません。	オプションライセンスが登録されていません。 対処方法： ライセンスを登録してください。
0034-221026-DFCCA	ライセンス確認処理でエラーが発生しました。	対処方法： 弊社担当者までご連絡ください。
0034-221027-DFCCA	キー属性を設定できませんでした。	対処方法： 弊社担当者までご連絡ください。
0034-221028-DFCCA	パラメータ ({項目名}) の暗号化に失敗しました。	対処方法： 弊社担当者までご連絡ください。
0034-221029-DFCCA	パラメータ ({項目名}) の復号に失敗しました。	対処方法： 弊社担当者までご連絡ください。
0034-221030-DFCCA	パラメータ ({項目名}) の値が不正です。	対処方法： 弊社担当者までご連絡ください。
0034-221031-DFCCA	前段属性の取得時にエラーが発生しました。	対処方法： 弊社担当者までご連絡ください。

エラー番号	メッセージ	説明 / 対処
0x880004CB	n 番目の文書のコピーに失敗しました。	対処方法： 弊社担当者までご連絡ください。
0x880004CC	データベースへの接続に失敗しました。 {エラーメッセージ}	対処方法： 表示された {エラーメッセージ} に従って対処してください。
0x880004CE	SQL 文に SELECT 句が設定されていません。	対処方法： [Database Query- 設定] ページで、[Select] で始まる SQL 文を指定してください。

エラー番号	メッセージ	説明 / 対処
0x880004CF	SQL 文が設定されていません。	対処方法： [Database Query- 設定] ページで、SQL 文に値を設定してください。
0x880004D1	キー属性が設定されていません。	対処方法： SQL 文中に「\$KEYVALUE\$」を指定した場合は、必ず [キー属性] を設定してください。
0x880004D2	プロバイダ名が設定されていません。	対処方法： [Database Query- 設定] ページで、[プロバイダ名] を設定してください。
0x880004D3	接続文字列が設定されていません。	対処方法： [Database Query- 設定] ページで、[接続文字列] を設定してください。
0x880004D4	属性に設定する値が ({最大バイト長})Byte を超えているため、処理できませんでした。	属性に設定する値が、最大値を超えています。 対処方法： 処理文書から出力される属性が {最大バイト長} 以内になるように、フローを設定し直してください。
0x880004D5	パラメータ ({項目名}) の復号に失敗しました。指定されたパラメータは無効です。	対処方法： 弊社担当者までご連絡ください。
0x880004D6	ApeosWare Management Suite Flow Management Database Query Option 体験版の期限が切れているため、処理できません。	オプションの体験版の期限が切れて、ライセンスが無効状態になっています。 対処方法： ライセンスを有効にしてください。
0x880004D7	ApeosWare Management Suite Flow Management Database Query Option のライセンスが無効のため処理できません。	オプションライセンスが無効状態になっています。 対処方法： ライセンスを有効にしてください。
0x880004D8	ApeosWare Management Suite Flow Management Database Query Option のライセンスを確認できないため処理できません。	オプションライセンスが登録されていません。 対処方法： ライセンスを登録してください。
{エラーコード}	キー属性に指定されている属性の値が取得できませんでした。	対処方法： 弊社担当者までご連絡ください。
0x880004DB	ApeosWare Management Suite Flow Management のデータベースから、パラメータ ({属性名}) が取得できませんでした。	対処方法： 弊社担当者までご連絡ください。
0x880004DC	パラメータ ({項目名}) の値が取得できませんでした。	対処方法： 弊社担当者までご連絡ください。

属性加工データ取り込み

[属性加工データ取り込み] 機能の操作メッセージと動作ログメッセージ、およびその対処方法を説明します。

操作メッセージ

メッセージ	説明 / 対処
システムで内部エラーが発生しました。 システム管理者にお問合せください。	対処方法： 弊社担当者までご連絡ください。
不正なリクエストを受けました。	対処方法： アクセスしている URL が正しいかどうかを確認してください。

メッセージ	説明 / 対処
ApeosWare Management Suite Flow Management Attribute Processing Option 体験版の期限が切れています。システム管理者にお問合せください。	オプションの体験版の期限が切れて、ライセンスが無効状態になっています。 対処方法： ライセンスを有効にしてください。
ApeosWare Management Suite Flow Management Attribute Processing Option のライセンスが無効のため選択できません。システム管理者にお問合せください。	オプションライセンスが無効状態になっています。 対処方法： ライセンスを有効にしてください。
ApeosWare Management Suite Flow Management Attribute Processing Option のライセンスを確認できないため選択できません。システム管理者にお問合せください。	オプションライセンスが登録されていません。 対処方法： ライセンスを登録してください。
ApeosWare Management Suite Flow Management データベースを読み込めませんでした。システム管理者にお問合せください。	対処方法： 弊社担当者までご連絡ください。
フォルダーが登録されていませんでした。システム管理者にお問合せください。	対処方法： [各機能の設定] で、フォルダーのパスを Flow Management に登録してください。  参照 『機能ガイド Flow Management Option 編』の「2.1 はじめに設定すること」

動作メッセージ

ログコード	メッセージ	説明 / 対処
0034-217030-DFCCA	不明なエラーが発生しました。	対処方法： 弊社担当者までご連絡ください。
0034-217031-DFCCA	不正なリクエストを受けました。	対処方法： アクセスしている URL が正しいかどうかを確認してください。
0034-217034-DFCCA	ApeosWare Management Suite Flow Management Attribute Processing Option 体験版の期限が切れています。	オプションの体験版の期限が切れて、ライセンスが無効状態になっています。 対処方法： ライセンスを有効にしてください。
0034-217035-DFCCA	ApeosWare Management Suite Flow Management Attribute Processing Option のライセンスが無効のため選択できません。	オプションライセンスが無効状態になっています。 対処方法： ライセンスを有効にしてください。
0034-217036-DFCCA	ApeosWare Management Suite Flow Management Attribute Processing Option のライセンスを確認できないため選択できません。	オプションライセンスが登録されていません。 対処方法： ライセンスを登録してください。
0034-217043-DFCCA	ApeosWare Management Suite Flow Management データベースを読み込めませんでした。	対処方法： 弊社担当者までご連絡ください。

ログコード	メッセージ	説明 / 対処
0034-217044-DFCCA	フォルダーが登録されていませんでした。	対処方法： [各機能の設定] で、フォルダーのパスを Flow Management に登録してください。  参照 『機能ガイド Flow Management Option 編』の「2.1 はじめに設定すること」
0034-217049-DFCCA	ライセンス確認処理でエラーが発生しました。	対処方法： 弊社担当者までご連絡ください。
0034-217050-DFCCA	パラメータ（{項目名}）の暗号化に失敗しました。	対処方法： 弊社担当者までご連絡ください。
0034-217051-DFCCA	パラメータ（{項目名}）の復号に失敗しました。	対処方法： 弊社担当者までご連絡ください。
0034-217052-DFCCA	パラメータ（{項目名}）の値が不正です。	対処方法： 弊社担当者までご連絡ください。

エラー番号	メッセージ	説明 / 対処
{エラーコード}	指定されたパラメータ（{項目名}）が不正です。	対処方法： 弊社担当者までご連絡ください。
0x88004F01	ファイルが存在しません。ファイルパス:<<< {パス名} >>>	読み込み対象の属性ファイルが存在しません。 対処方法： 指定したフォルダーに該当のファイルが存在するか確認してください。
0x88004F02	属性ファイルの読み取りに失敗しました。ファイルパス:<<< {パス名} >>>	属性ファイルの読み込みに失敗しました。 対処方法： ・対象のファイルのアクセス権を確認してください。 ・システムエラーコードを参照にして対処してください。
0x88004F03	{文書のリスト番号} 番目の文書のジョブ処理で致命的なエラーが発生しました。	対処方法： 弊社担当者までご連絡ください。
0x88004F04	{文書のリスト番号} 番目の文書のコピーに失敗しました。	対処方法： 弊社担当者までご連絡ください。
0x88004F05	フォルダーが存在しません。フォルダーパス:<<< {パス名} >>>	[属性加工データ取り込み - 設定] ページで指定したフォルダーが存在しません。 対処方法： ・[属性加工データ取り込み - 設定] ページで、別のフォルダーを再設定してください。 ・指定したフォルダーを作成し直してください。 ・システムエラーコード、システムエラーメッセージを参照して対処してください。
0x88004F06	ユーザー名またはパスワードが不正です。フォルダーパス:<<< {パス名} >>>	ユーザー名またはパスワードが正しくありません。 対処方法： ・[属性加工データ取り込み - 設定] ページで、ユーザー名とパスワードを再設定してください。 ・システムエラーコードを参照して対処してください。

エラー番号	メッセージ	説明 / 対処
0x88004F07	フォルダーにアクセスできません。フォルダーパス :<<< {パス名} >>>	フォルダーにアクセスできません。 対処方法： ・フォルダーが存在するかどうかを確認してください。 ・フォルダーに、設定したユーザーのアクセス権（読み取り、または書き込み）が設定されているかどうかを確認してください。
0x88004F08	ファイルの削除に失敗しました。ファイルパス :<<< {パス名} >>>	属性ファイルの削除に失敗しました。 対処方法： ・ファイルのアクセス権を確認してください。 ・システムエラーコードを参照して対処してください。
0x88004F09	属性に設定する値が ({最大バイト長})Byte を超えているため、処理できませんでした。	属性ファイルから読み取った値が、上限値を超えています。 対処方法： 属性の値が {最大バイト長} 以内になるように、属性ファイルを作成し直してください。
0x88004F0A	パラメータ ({項目名}) の復号に失敗しました。指定されたパラメータは無効です。	対処方法： 弊社担当者までご連絡ください。
{エラーコード}	ApeosWare Management Suite Flow Managementのデータベースから、パラメータ ({属性名}) が取得できませんでした。	対処方法： 弊社担当者までご連絡ください。
0x88004F0C	オリジナル文書の属性値取得に失敗しました。	[フォルダー] 以外の機能を使って文書を取り込んだため、オリジナル文書の属性値を取得できませんでした。 対処方法： [フォルダー] 機能を使用して文書を入力してください。
0x88004F0D	この操作を完了するのに十分な記憶域がありません。	メモリーが不足しています。 対処方法： 不要なアプリケーションやサービスを停止するか、仮想メモリーを増やしてください。
0x88004F0E	ApeosWare Management Suite Flow Management Attribute Processing Option 体験版の期限が切れているため、処理できません。	オプションの体験版の期限が切れて、ライセンスが無効状態になっています。 対処方法： ライセンスを有効にしてください。
0x88004F0F	ApeosWare Management Suite Flow Management Attribute Processing Option のライセンスが無効のため処理できません。	オプションライセンスが無効状態になっています。 対処方法： ライセンスを有効にしてください。
0x88004F10	ApeosWare Management Suite Flow Management Attribute Processing Option のライセンスを確認できないため処理できません。	オプションライセンスが登録されていません。 対処方法： ライセンスを登録してください。
{エラーコード}	例外が発生しました	対処方法： 弊社担当者までご連絡ください。

属性加工 CSV 設定

〔属性加工 CSV 設定〕 機能の操作メッセージと動作ログメッセージ、およびその対処方法を説明します。

操作メッセージ

メッセージ	説明 / 対処
システムで内部エラーが発生しました。 システム管理者にお問合せください。	対処方法： 弊社担当者までご連絡ください。
不正なリクエストを受けました。	対処方法： アクセスしている URL が正しいかどうかを確認してください。
不正なリクエストを受けました。	対処方法： 弊社担当者までご連絡ください。
ApeosWare Management Suite Flow Management Attribute Processing Option 体験版の期限が切れています。 システム管理者にお問合せください。	オプションの体験版の期限が切れて、ライセンスが無効状態になっています。 対処方法： ライセンスを有効にしてください。
ApeosWare Management Suite Flow Management Attribute Processing Option のライセンスが無効のため選択できません。 システム管理者にお問合せください。	オプションライセンスが無効状態になっています。 対処方法： ライセンスを有効にしてください。
ApeosWare Management Suite Flow Management Attribute Processing Option のライセンスを確認できないため選択できません。 システム管理者にお問合せください。	オプションライセンスが登録されていません。 対処方法： ライセンスを登録してください。
設定情報の取得に失敗しました。 システム管理者にお問合せください。	対処方法： 弊社担当者までご連絡ください。
設定情報の保存に失敗しました。 システム管理者にお問合せください。	対処方法： 弊社担当者までご連絡ください。
取得属性を設定できませんでした。	対処方法： 弊社担当者までご連絡ください。
ApeosWare Management Suite Flow Management データベースを読み込めませんでした。 システム管理者にお問合せください。	対処方法： 弊社担当者までご連絡ください。

動作メッセージ

ログコード	メッセージ	説明 / 対処
0034-215020-DFCCA	不明なエラーが発生しました。	対処方法： 弊社担当者までご連絡ください。
0034-215021-DFCCA	不正なリクエストを受けました。	対処方法： アクセスしている URL が正しいかどうかを確認してください。
0034-215022-DFCCA	表示モードの取得に失敗しました。	対処方法： 弊社担当者までご連絡ください。
0034-215023-DFCCA	不正な表示モードを受けました。	対処方法： 弊社担当者までご連絡ください。

ログコード	メッセージ	説明 / 対処
0034-215024-DFCCA	リダイレクト先の URL が取得できません。	対処方法： 弊社担当者までご連絡ください。
0034-215025-DFCCA	ApeosWare Management Suite Flow Management Attribute Processing Option 体験版の期限が切れています。	オプションの体験版の期限が切れて、ライセンスが無効状態になっています。 対処方法： ライセンスを有効にしてください。
0034-215026-DFCCA	ApeosWare Management Suite Flow Management Attribute Processing Option のライセンスが無効のため選択できません。	オプションライセンスが無効状態になってい ます。 対処方法： ライセンスを有効にしてください。
0034-215027-DFCCA	ApeosWare Management Suite Flow Management Attribute Processing Option のライセンスを確認できないため選択できません。	オプションライセンスが登録されていません。 対処方法： ライセンスを登録してください。
0034-215028-DFCCA	設定情報の取得に失敗しました。	対処方法： 弊社担当者までご連絡ください。
0034-215029-DFCCA	設定情報の保存に失敗しました。	対処方法： 弊社担当者までご連絡ください。
0034-215030-DFCCA	ライセンス確認処理でエラーが発生しまし た。	対処方法： 弊社担当者までご連絡ください。
0034-215031-DFCCA	取得属性を設定できませんでした。	対処方法： 弊社担当者までご連絡ください。
0034-215032-DFCCA	前段属性の取得時にエラーが発生しました。	対処方法： 弊社担当者までご連絡ください。
0034-215033-DFCCA	ApeosWare Management Suite Flow Management データベースを読み込めま せんでした。	対処方法： 弊社担当者までご連絡ください。

エラー番号	メッセージ	説明 / 対処
0x04D6	ApeosWare Management Suite Flow Management Attribute Processing Option 体験版の期限が切れています。	オプションの体験版の期限が切れて、ライセンスが無効状態になっています。 対処方法： ライセンスを有効にしてください。
0x04D7	ApeosWare Management Suite Flow Management Attribute Processing Option のライセンスが無効のため選択できません。	オプションライセンスが無効状態になっていま す。 対処方法： ライセンスを有効にしてください。
0x04D8	ApeosWare Management Suite Flow Management Attribute Processing Option のライセンスを確認できないため選択できません。	オプションライセンスが登録されていません。 対処方法： ライセンスを登録してください。
0x0501	取得属性の値が不正です。	対処方法： [属性加工 CSV 設定 - 設定] ページで、[取得属性] を設定し直してください。
0x0502	取得カラムの値が不正です。	対処方法： [属性加工 CSV 設定 - 属性設定] ページで、[取得 カラム] を設定し直してください。

エラー番号	メッセージ	説明 / 対処
0x0503	属性表示名の値が不正です。	対処方法： [属性加工 CSV 設定 - 属性設定] ページで、[属性表示名] を設定し直してください。
0x0504	未取得時の値が不正です。	対処方法： [属性加工 CSV 設定 - 属性設定] ページで、[未取得時の値] を設定し直してください。
0x0505	N番目の文書のジョブ処理で致命的なエラーが発生しました。	対処方法： 弊社担当者までご連絡ください。
0x0506	設定されている属性設定の要素数が属性設定の要素最大数を超過しているため処理できません。フローの編集を行ってください。(属性設定の要素最大数: {最大要素数})	対処方法： [属性加工 CSV 設定 - 設定] ページで、要素数が {最大要素数} 以内になるように、属性設定を変更してください。
0x0507	N 番目の文書への属性 CSV データ設定処理に失敗しました。{属性表示名} の属性値を取得できません。	対処方法： 弊社担当者までご連絡ください。
0x0508	N 番目の文書への属性 CSV データ設定処理に失敗しました。属性値の型が不正です。	対処方法： 弊社担当者までご連絡ください。
0x0509	N 番目の文書への属性 CSV データ設定処理に失敗しました。{属性表示名} の属性値は不正な CSV データ形式です。	対処方法： 弊社担当者までご連絡ください。
-	N 番目の文書への属性 CSV データ設定処理に失敗しました。属性 ({属性表示名}) に値を設定できませんでした。	対処方法： 弊社担当者までご連絡ください。
-	ApeosWare Management Suite Flow Managementのデータベースから、パラメータ ({属性表示名}) が取得できませんでした。	対処方法： 弊社担当者までご連絡ください。
-	取得属性が取得できません。	[取得属性] の取得に失敗しました。 対処方法： [属性加工 CSV 設定 - 設定] ページで、[取得属性] が正しく設定されているかどうかを確認してください。

属性加工 CSV 作成

[属性加工 CSV 作成] 機能の動作ログメッセージ、およびその対処方法を説明します。

動作メッセージ

ログコード	メッセージ	説明 / 対処
0034-213004-DFCCA	不明なエラーが発生しました。	対処方法： 弊社担当者までご連絡ください。
0034-213005-DFCCA	不正なリクエストを受けました。	対処方法： アクセスしている URL が正しいかどうかを確認してください。
0034-213006-DFCCA	ApeosWare Management Suite Flow Management Attribute Processing Option 体験版の期限が切れています。	オプションの体験版の期限が切れて、ライセンスが無効状態になっています。 対処方法： ライセンスを有効にしてください。

ログコード	メッセージ	説明 / 対処
0034-213007-DFCCA	ApeosWare Management Suite Flow Management Attribute Processing Option のライセンスが無効のため選択できません。	オプションライセンスが無効状態になっています。 対処方法： ライセンスを有効にしてください。
0034-213008-DFCCA	ApeosWare Management Suite Flow Management Attribute Processing Option のライセンスを確認できないため選択できません。	オプションライセンスが登録されていません。 対処方法： ライセンスを登録してください。
0034-213009-DFCCA	設定情報の取得に失敗しました。	対処方法： 弊社担当者までご連絡ください。
0034-213010-DFCCA	設定情報の保存に失敗しました。	対処方法： 弊社担当者までご連絡ください。
0034-213011-DFCCA	ApeosWare Management Suite Flow Management データベースを読み込めませんでした。	対処方法： 弊社担当者までご連絡ください。

エラー番号	メッセージ	説明 / 対処
0x8800A000	属性加工 CSV 作成の処理中にエラーが発生しました。	対処方法： Flow Management を再起動したあと、ジョブを再度実行してください。それでもエラーが発生する場合は、弊社担当者までご連絡ください。
0x8800000E	メモリー不足のため、属性加工 CSV 作成の処理を行えませんでした。	メモリーが不足しています。 対処方法： 不要なアプリケーションやサービスを停止するか、仮想メモリーを増やしてください。
0x8800A001	ApeosWare Management Suite Flow Management Attribute Processing Option 体験版の期限が切れているため、処理できません。	オプションの体験版の期限が切れて、ライセンスが無効状態になっています。 対処方法： ライセンスを有効にしてください。
0x8800A001	ApeosWare Management Suite Flow Management Attribute Processing Option のライセンスが無効のため処理できません。	オプションライセンスが無効状態になっています。 対処方法： ライセンスを有効にしてください。
0x8800A001	ApeosWare Management Suite Flow Management Attribute Processing Option のライセンスを確認できないため処理できません。	オプションライセンスが登録されていません。 対処方法： ライセンスを登録してください。
0x8800A001	ライセンス確認処理でエラーが発生しました。({ライセンスのステータス})	対処方法： ライセンス状態を確認してください。ライセンス状態が有効でこのエラーが発生する場合は、弊社担当者までご連絡ください。
0x8800A002	出力する文書属性のサイズが制限値を超えているため処理できません。(最大サイズ: {最大サイズ} byte)	対処方法： ・処理文書から出力される属性の内容が正しいかどうかを、[文書属性の対応表出力] 機能を使って確認してください。 ・処理文書から出力される属性のサイズが {最大サイズ} 以内になるように、フローを設定してください。

エラー番号	メッセージ	説明 / 対処
0x8800A003	{文書のリスト番号} 文書目の [{属性名}] 属性のタイプ ({属性タイプ}) の処理はできません。	対処方法： 弊社担当者までご連絡ください。
0x8800A004	設定されている CSV データの要素数が CSV データの要素最大数を超えているため処理できません。フローの編集を行ってください。(CSV データの要素最大数： {最大要素数})	対処方法： [属性加工 CSV 作成 - 設定] ページで、要素数が {最大要素数} 以内になるように [CSV データの要素] を設定してください。
0x8800FFFF	属性加工 CSV 作成の処理中に、予期しないエラーが発生しました。	対処方法： Flow Management を再起動したあと、ジョブを再度実行してください。それでもエラーが発生する場合は、弊社担当者までご連絡ください。
0x8800FFFF	属性加工 CSV 作成の処理中に、予期しないエラーが発生しました。({メッセージ})	対処方法： Flow Management を再起動したあと、ジョブを再度実行してください。それでもエラーが発生する場合は、弊社担当者までご連絡ください。
{エラーコード}	属性加工 CSV 作成の処理中にエラーが発生しました。	対処方法： Flow Management を再起動したあと、ジョブを再度実行してください。それでもエラーが発生する場合は、弊社担当者までご連絡ください。
{エラーコード}	{文書のリスト番号} 文書目の [{属性名}] 属性の取得エラーが発生しました。	対処方法： Flow Management を再起動したあと、ジョブを再度実行してください。それでもエラーが発生する場合は、弊社担当者までご連絡ください。
0x8800A005	ApeosWare Management Suite Flow Management データベースを読み込めませんでした。({項目名})	対処方法： 弊社担当者までご連絡ください。

配信先

配信先の各機能（フォルダー保存、メール送信、プリンター出力、アプリケーション連携、フォーム解析結果出力）の設定時や処理中に表示される、エラーメッセージとその対処方法を説明します。

フォルダー保存

[フォルダー保存] 機能の動作ログメッセージとその対処方法を説明します。

動作ログメッセージ

メッセージ	説明 / 対処
出力フォルダー名が入力されていません。	出力先のフォルダー名が設定されていません。 対処方法： [フォルダー保存 - フォルダー保存設定] ページで、出力先フォルダーを再設定してください。

メッセージ	説明 / 対処
IP アドレスが正しくありません。 [1..223]. [0..255]. [0..255]. [0..255] の範囲内で値を指定してください。	IP アドレスに IPv4 形式の範囲外の値が指定されています。 対処方法： フォルダー登録用の設定ファイルで、IP アドレスを 1 ～ 255 の間の整数で設定したあと、[フォルダー保存] 機能の詳細設定ページでフォルダーを選択してください。  参照 設定ファイル ⇨ 『機能ガイド Flow Management Option 編』の「2.1 はじめに設定すること」
FTP サーバーの IP アドレスまたはホスト名が入力されていません。	[IP アドレスまたはホスト名] が設定されていません。 対処方法： フォルダー登録用の設定ファイルで、IP アドレスまたはホスト名を正しく設定したあと、[フォルダー保存] 機能の詳細設定ページで仮想ディレクトリーを選択してください。  参照 設定ファイル ⇨ 『機能ガイド Flow Management Option 編』の「2.1 はじめに設定すること」
ユーザー名が入力されていません。	アカウント名が設定されていません。 対処方法： [フォルダー保存 - フォルダー保存設定] ページで、[ユーザー名] を再設定してください。
区切り文字に使用できない文字が入力されています。次の文字は使用できません。¥ / : ; * ? " < >	区切り文字の設定に誤りがあります。 対処方法： [フォルダー保存 - フォルダー保存設定] ページで、区切り文字を再設定してください。 区切り文字には、次の文字は使用できません。 円 (¥)、スラッシュ (/)、コロン (:)、カンマ (,)、セミコロン (;)、アスタリスク (*)、クエスチョン (?)、ダブルクォート (")、山かっこ (< >)、およびパイプ ()
ローカルフォルダー名が正しくありません。	ローカルフォルダー名の設定が正しくありません。 対処方法： フォルダー登録用の設定ファイルで、次の点に注意して、ローカルフォルダー名を設定してください。 ・コロン (:)、スラッシュ (/)、円 (¥)、アスタリスク (*)、クエスチョン (?)、山かっこ (< >)、およびパイプ () は使用できません。 ・フォルダー名の文字列は、ドライブ A ～ Z の文字から始めてください。 ・フォルダー名に空文字を設定しないでください。  参照 設定ファイル ⇨ 『機能ガイド Flow Management Option 編』の「2.1 はじめに設定すること」
共有フォルダー名が正しくありません。	設定した共有フォルダー名の形式が正しくありません。 対処方法： フォルダー登録用の設定ファイルで、次の点に注意して、共有フォルダー名を設定してください。 ・コロン (:)、スラッシュ (/)、円 (¥)、アスタリスク (*)、クエスチョン (?)、山かっこ (< >)、およびパイプ () は使用できません。 ・フォルダー名の文字列は、「file://」から始めてください。 ・フォルダー名に空文字を設定しないでください。  参照 設定ファイル ⇨ 『機能ガイド Flow Management Option 編』の「2.1 はじめに設定すること」

メッセージ	説明 / 対処
仮想ディレクトリー名が正しくありません。	設定した FTP フォルダー名の形式が正しくありません。 対処方法： フォルダー登録用の設定ファイルで、次の点に注意して、FTP フォルダー名を設定してください。 ・ コロン (:)、スラッシュ (/)、円 (¥)、アスタリスク (*)、クエスチョン (?)、山かっこ (< >)、およびパイプ () は使用できません。 ・ フォルダー名の文字列は、スラッシュ (/) から始めてください。 ・ フォルダー名に空文字を設定しないでください。  参照 設定ファイル ⇨ 『機能ガイド Flow Management Option 編』の「2.1 はじめに設定すること」
ユーザー名に使用できない文字が入力されています。次の文字は使用できません。+ , / : ; < > = ? []	アカウント名の設定が正しくありません。 対処方法： 【フォルダー保存 - フォルダー保存設定】 ページで、アカウント名を再設定してください。 アカウント名には、次の文字は使用できません。 プラス (+)、カンマ (,)、スラッシュ (/)、ダブルクォート (")、コロン (:)、セミコロン (;)、アスタリスク (*)、クエスチョン (?)、イコール (=)、山かっこ (< >)、大かっこ ([])、およびパイプ ()
属性を取得できなかったときのサブフォルダー名に使用できない文字が入力されています。次の文字は使用できません。¥ / : , ; * ? " < >	【属性を取得できなかったときのサブフォルダー名】 の値が正しくありません。 対処方法： 【フォルダー保存 - フォルダー保存設定】 ページで、【属性を取得できなかったときのサブフォルダー名】 を再設定してください。 フォルダー名には、次の文字は使用できません。 コロン (:)、スラッシュ (/)、円 (¥)、アスタリスク (*)、クエスチョン (?)、山かっこ (< >) およびパイプ ()
指定されたパラメータ [{項目名}] が不正です、再設定してください。	設定した項目の値が正しくありません。 対処方法： 【フォルダー保存 - フォルダー保存設定】 ページで、メッセージに表示された {項目名} を再設定してください。
FTP のインターネット関数を初期化できません。{システムエラーコード} {システムエラーメッセージ}	FTP のインターネット関数を初期化できませんでした。 対処方法： ・ Flow Management サービスを再起動、または PC を再起動してください。 ・ システムエラーコード、システムエラーメッセージを参照して対処してください。
FTP サーバーに接続できません。{システムエラーコード} {システムエラーメッセージ}	FTP サーバーに接続できませんでした。 対処方法： ・ LAN ケーブルが接続されているかなど、ネットワークの状況を確認してください。 ・ FTP サーバーが起動しているかどうかを確認してください。 ・ ほかのツールで、FTP サーバーに接続できるかどうかを確認してください。 ・ FTP サーバーでのアクセス権 (ユーザー名、パスワードなど) を確認してください。 ・ システムエラーコード、システムエラーメッセージを参照して対処してください。 ・ FTP サーバーの有効なポート番号と、設定されたポート番号が一致しているかどうかを確認してください。

メッセージ	説明 / 対処
共有フォルダーに接続できません。{システムエラーコード} {システムエラーメッセージ}	次のどちらかの原因が考えられます。 ・ 共有フォルダーにアクセスできませんでした。 ・ サーバー、クライアント間の SMB 署名の構成に問題があります。 対処方法： ・ マイ ネットワークで接続するなどして、ネットワーク環境を確認してください。 ・ 共有フォルダーのアクセス権を確認してください。 ・ システムエラーコード、システムエラーメッセージを参照して対処してください。 ・ サーバー、クライアントのローカルセキュリティポリシーで、デジタル署名に関する組み合わせを確認してください。
現在、指定されたネットワークフォルダーは異なるユーザー名とパスワードを使って割り当てられています。{システムエラーコード} {システムエラーメッセージ}	指定された共有フォルダーが別のユーザーに使われています。 対処方法： ・ ほかの共有フォルダーを指定してください。 ・ 設定されたユーザー名とパスワードを使って接続する場合は、最初に現在のネットワーク共有の割り当てをすべて切断してください。または、しばらくしてから、再度実行してください。 ・ システムエラーコード、システムエラーメッセージを参照して対処してください。
FTP サーバーとの接続を切断できません。{システムエラーコード} {システムエラーメッセージ}	FTP サーバーとの切断ができませんでした。 対処方法： ・ Flow Management サービスを再起動、または、PC を再起動してください。 ・ システムエラーコード、システムエラーメッセージを参照して対処してください。 ・ 指定したポート番号が有効かを確認してください。
アクセス権がありません。{システムエラーコード} {システムエラーメッセージ}	次のどれかの原因が考えられます。 ・ フォルダーに出力できません。 ・ フォルダーにアクセスできません。 ・ ユーザーを変更したため、フォルダーのアクセス権を失いました。 対処方法： ・ フォルダーにアクセス権（読み込み、または書き込み）が設定されているかどうかを確認し、必要に応じて変更してください。 ・ システムエラーコード、システムエラーメッセージを参照して対処してください。
ユーザー名またはパスワードが不正です。{システムエラーコード} {システムエラーメッセージ}	ユーザー名またはパスワードが正しくありません。 対処方法： ・ [フォルダー保存 - フォルダー保存設定] ページで、ユーザー名およびパスワードを再設定してください。 ・ システムエラーコード、システムエラーメッセージを参照して対処してください。
ログオンできません。{システムエラーコード} {システムエラーメッセージ}	指定されたユーザー名とパスワードでログオンできませんでした。 対処方法： ・ [フォルダー保存 - フォルダー保存設定] ページで、ユーザー名およびパスワードを再設定してください。 ・ システムエラーコード、システムエラーメッセージを参照して対処してください。
配信先に同じ名前のファイルまたはフォルダーが存在しました。	配信先に同じ名前のファイル、またはフォルダーが存在しています。 対処方法： [フォルダー保存 - フォルダー保存設定] ページで、[名称にシステムが自動的に割り当てるユニークな ID を付け足す] に、チェックマークを付けてください。

メッセージ	説明 / 対処
指定されたユーザー名とパスワードでは、フォルダーにアクセスできません。 {システムエラーコード} {システムエラーメッセージ}	指定されたユーザー名とパスワードでフォルダーにアクセスできませんでした。 対処方法： ・入力したユーザー名とパスワードが正しいかどうかを確認してください。 ・フォルダーに、ユーザーのアクセス権が設定されているかどうかを確認してください。 ・システムエラーコード、システムエラーメッセージを参照して対処してください。
指定されたフォルダーには、書き込み権がありません。	フォルダーにアクセス権（書き込み）が設定されていません。 対処方法： [フォルダー保存 - フォルダー保存設定] ページで、「書き込み」権限のあるユーザーとパスワードを再設定してください。
指定された共有フォルダーが存在しません。	指定した共有フォルダーが存在しません。 対処方法： ・[フォルダー保存 - フォルダー保存設定] ページで、ほかの共有フォルダーを設定してください。 ・指定したネットワークコンピュータに、共有フォルダーを作成してください。
新しい名称を取得できません。	次のどちらかの原因が考えられます。 ・出力先フォルダーにあるファイルが多過ぎて、連番の最大値を超えました。 ・ファイアウォールでアクセスが制限されているため、すでに出力先フォルダーに格納されているファイルが確認できません。そのため、出力先フォルダーに保存するファイル名を決定できません。 対処方法： ・ほかのフォルダーを指定してください。 ・出力先フォルダーのファイルを削除してください。 ・ファイアウォールで、アクセスを制限しない設定にしてください。
ファイルの書き込みに失敗しました。 {システムエラーコード} {システムエラーメッセージ}	ファイル出力時に、書き込みに失敗しました。 対処方法： ・フォルダーにアクセス権（書き込み）が設定されているかどうかを確認してください。 ・出力先フォルダーの使用可能なディスク容量が不足していないかどうかを確認してください。 ・出力先フォルダーにあるファイル数が、フォルダー内に作成できる最大ファイル数を超過していないかどうかを確認してください。 ・システムエラーコード、システムエラーメッセージを参照して対処してください。 ・書き込むファイルと同名のフォルダーが存在していないかどうかを確認してください。
出力したいファイルの取得に失敗しました。 {システムエラーコード} {システムエラーメッセージ}	原因不明のエラーが発生しました。 対処方法： ・システムエラーコード、システムエラーメッセージを参照して対処してください。 ・Flow Management サービスを再起動してください。
フォルダーを作成できません。 {システムエラーコード} {システムエラーメッセージ}	フォルダーを作成できませんでした。 対処方法： ・フォルダーに、設定したユーザーのアクセス権（書き込み）が設定されているかどうかを確認してください。 ・システムエラーコード、システムエラーメッセージを参照して対処してください。

メッセージ	説明 / 対処
フォルダーが存在しません。{システムエラーコード} {システムエラーメッセージ}	次のどちらかの原因が考えられます。 ・ [フォルダー保存 - フォルダー保存設定] ページで指定したフォルダーが存在しない ・ フォルダーにアクセスできない 対処方法： ・ [フォルダー保存 - フォルダー保存設定] ページで、別のフォルダーを再設定してください。 ・ 指定したフォルダーを作成し直してください。 ・ フォルダーのアクセス権（読み込み、または書き込み）を確認し、必要に応じて変更してください。 ・ システムエラーコード、システムエラーメッセージを参照して対処してください。
フォルダーにアクセスできません。{システムエラーコード} {システムエラーメッセージ}	フォルダーにアクセスできません。 対処方法： ・ フォルダーが存在するかどうかを確認してください。 ・ フォルダーに、設定したユーザーのアクセス権（読み取り、または書き込み）が設定されているかどうかを確認してください。
ジョブを取得できません。	Flow Management サービスからジョブが取得できません。 対処方法： Flow Management サービスを再起動する、またはPCを再起動してください。
この操作を完了するのに十分な記憶域がありません。	メモリーが不足しています。 対処方法： 不要なアプリケーションやサービスを停止するか、仮想メモリーを増やしてください。

メール送信 (SMTP)

[メール送信] 機能の操作メッセージと動作ログメッセージ、およびその対処方法を説明します。

操作メッセージ

メッセージ	説明 / 対処
宛先を入力してください。	宛先のアドレスを入力していません。 対処方法： 宛先のアドレスを入力してください。

操作メッセージと動作ログメッセージ共通

メッセージ	説明 / 対処
存在しない属性が設定されました。	宛先、Cc、Bcc、件名、本文に使われる属性が存在しません。属性に関連する機能が削除されました。 対処方法： [属性指定] で指定した属性が含まれる機能を、再度設定してください。
送信者メールアドレスが設定されていません。システムのネットワーク設定で送信者メールアドレスを指定してください。	送信者メールアドレスが設定されていません。 対処方法： [システム設定] の [ネットワーク設定] で、送信者のメールアドレスを指定してください。
SMTP サーバー名が設定されていません。システムのネットワーク設定で SMTP サーバー名を指定してください。	SMTP サーバー名が設定されていません。 対処方法： [システム設定] の [ネットワーク設定] で、SMTP サーバー名を指定してください。
SMTP 送信の認証「SMTP AUTH」に使用する SMTP サーバーにアクセスするためのアカウントが設定されていません。システムのネットワーク設定でアカウントを設定してください。	アカウントが取得できません。 対処方法： [システム設定] の [ネットワーク設定] で、SMTP サーバーのアカウント情報を正しく入力してください。
SMTP サーバーとの通信でタイムアウトが発生しました。	SMTP サーバーから受信タイムアウトしました。 対処方法： ・ SMTP サーバーが正常に稼動しているかどうかを確認してください。 ・ 指定した SMTP サーバーのホスト名、IP アドレス、およびポート番号が正しいかどうかを確認してください。
指定された SMTP サーバーは SMTP 送信の認証方式「SMTP AUTH」に対応していません。	SMTP サーバーが SMTP AUTH 方式の認証に対応していません (EHLO コマンドに対応していません)。 対処方法： [システム設定] の [ネットワーク設定] で、SMTP 送信の認証方法を変更してください。
SMTP サーバーが対応している認証方式は利用できません。	SMTP サーバーは SMTP AUTH 方式の認証に対応 (EHLO コマンドに回答) していますが、Flow Management が対応していません。 対処方法： [システム設定] の [ネットワーク設定] で、SMTP 送信の認証方法を変更してください。

メッセージ	説明 / 対処
SMTP サーバーに接続できませんでした。	SMTP サーバーに接続できません。 対処方法： ・ TCP/IP プロトコルがインストールされているかどうかを確認してください。 ・ ネットワークの状態を確認してください。 ・ 指定したSMTPサーバーが正常に動作しているかどうかを確認してください。 ・ PC を再起動してください。
SMTP 送信の認証「POP before SMTP」に使用するPOP3サーバー名が設定されていません。システムのネットワーク設定でPOP3サーバー名を指定してください。	POP3 サーバー名を取得できません。 対処方法： [システム設定] の [ネットワーク設定] で、POP3 サーバー名の設定を確認してください。
SMTP 送信の認証「POP before SMTP」に使用するPOP3サーバーにアクセスするためのアカウントが設定されていません。システムのネットワーク設定でアカウントを設定してください。	アカウントが取得できません。 対処方法： [システム設定] の [ネットワーク設定] で、POP3 サーバーのアカウントの設定を確認してください。
SMTP 送信の認証「POP before SMTP」に使用するPOP3サーバーにアクセスするためのパスワードが設定されていません。システムのネットワーク設定でパスワードを設定してください。	パスワードが取得できません。 対処方法： [システム設定] の [ネットワーク設定] で、POP3 サーバーのパスワードの設定を確認してください。
POP3 サーバーとの通信でタイムアウトが発生しました。	POP3 サーバーから受信タイムアウトしました。 対処方法： ・ POP3 サーバーが正常に稼動しているかどうかを確認してください。 ・ 指定した POP3 サーバーのホスト名、IP アドレス、およびポート番号が正しいかどうかを確認してください。
POP3 サーバーに接続できませんでした。	POP3 サーバーに接続できません。 対処方法： ・ TCP/IP プロトコルがインストールされているかどうかを確認してください。 ・ ネットワークの状態を確認してください。 ・ 指定したPOP3サーバーが正常に稼動しているかどうかを確認してください。 ・ PC を再起動してください。
SMTP 送信の認証「SMTP AUTH」に失敗しました。	SMTP AUTH 認証に失敗しました。 対処方法： [システム設定] の [ネットワーク設定] で、SMTP サーバーにアクセスするためのアカウント、および、パスワードが正しく設定されているかどうかを確認してください。
不明なエラーが発生しました。	対処方法： 弊社担当者までご連絡ください。
不正なリクエストを受けました。	対処方法： 不正な URL にアクセスされていないかどうかを確認してください。

動作ログメッセージ

メッセージ	説明 / 対処
接続確認に失敗しました。{システムエラーメッセージ}	接続確認が失敗しました。 対処方法： システムエラーメッセージを参照してください。

メッセージ	説明 / 対処
メールを送信できませんでした。{システムエラーメッセージ}	メールが送信できませんでした。 対処方法： システムエラーメッセージを参照してください。
システム設定値の取得に失敗しました。	システム設定値の取得に失敗しました。 対処方法： Windows の管理ツールで、次のサービスが開始しているかどうかを確認してください。 ・ ApeosWare Management Suite Core Service
フロー設定値の取得に失敗しました。	フロー設定値の取得に失敗しました。 対処方法： Flow Management サービスを再起動してください。
メールの作成に失敗しました。{システムエラーメッセージ}	メールの作成に失敗しました。 対処方法： システムエラーメッセージを参照してください。
メール作成の準備に失敗しました。{システムエラーメッセージ}	メール作成の準備に失敗しました。 対処方法： システムエラーメッセージを参照してください。
宛先が指定されていません。	宛先が指定されていません。 対処方法： ・ 宛先を直接指定してください。 ・ 宛先が設定されている（共通）属性を指定してください。
メールの配信に失敗しました。{システムエラーメッセージ}	配信処理ができませんでした。 対処方法： システムエラーメッセージを参照してください。
属性の設定に失敗しました。{システムエラーメッセージ}	文書への属性設定に失敗しました。 (メール配信処理は成功済み、配信の成功 / 失敗は不明) 対処方法： システムエラーメッセージを参照してください。
署名の追加に失敗しました。{システムエラーメッセージ}	メール本文への署名添付に失敗しました。 対処方法： システムエラーメッセージを参照してください。
メールの分割に失敗しました。{システムエラーメッセージ}	メール分割時の処理に失敗しました。 対処方法： システムエラーメッセージを参照してください。

プリンター出力

〔プリンター出力〕 機能の操作メッセージと動作ログメッセージ、およびその対処方法を説明します。

操作メッセージ

メッセージ	説明 / 対処
ApeosWare Management Suite データベースから ApeosWare Management Suite の URL を取得できませんでした。 ApeosWare Management Suite が正しくインストールされているか確認してください。	ApeosWare Management Suite の URL が取得できませんでした。 対処方法： ApeosWare Management Suite が正しくインストールされているかどうかを確認してください。
機器選択画面を表示できませんでした。 ApeosWare Management Suite が起動しているか確認してください。	機器選択ページが表示できませんでした。 対処方法： ApeosWare Management Suite が起動しているかどうかを確認してください。

メッセージ	説明 / 対処
ApeosWare Management Suite データベースから機器の UUID または機器情報を取得できませんでした。 機器を選択しなおしてください。 また、機器との接続状況や ApeosWare Management Suite が正しくインストールされているか確認してください。	機器の UUID または機器情報を取得できませんでした。または、分離構成の場合に、ApeosWare Management Suite データベースをインストールした PC のライセンスが有効ではありません。 対処方法： ・フローを編集して、[プリント / ファクス出力設定] ページの [出力先機器] を設定し直してください。 ・機器との接続を確認してください。 ・ApeosWare Management Suite が正しくインストールされているかどうかを確認してください。 ・分離構成の場合は、ApeosWare Management Suite がインストールされている PC に、Flow Management 以外の ApeosWare Management Suite の製品をインストールして、ライセンスを有効にしてください。  参照 『セットアップガイド』
ApeosWare Management Suite データベースから機器情報を取得できませんでした。 機器との接続状況や ApeosWare Management Suite が正しくインストールされているか確認してください。	機器情報（機器名、機種名、ホスト名）を取得できませんでした。 対処方法： ・機器との接続を確認してください。 ・ApeosWare Management Suite が正しくインストールされているかどうかを確認してください。  参照 『セットアップガイド』
論理プリンター[{プリンター名}] を登録できませんでした。	次のどちらかの原因が考えられます、 ・プリントスプーラーへの接続に失敗した。 ・論理プリンターの登録、有効化に失敗した。 対処方法： Flow Management サービスを再起動してください。
物理プリンター[{プリンター名}] を登録できませんでした。	次のどちらかの原因が考えられます、 ・プリントスプーラーへの接続に失敗した。 ・物理プリンターの登録、有効化に失敗した。 対処方法： Flow Management サービスを再起動してください。
不正なリクエストを受けました。	対処方法： アクセスしている URL が正しいかどうかを確認してください。
機器を検索できませんでした。	対処方法： 機器との接続を確認してください。
機器を追加できませんでした。	対処方法： 再度、機器を追加してください。
設定されている出力先機器が存在しません。再度、[機器選択] から出力先機器を設定してください。	対処方法： フローを編集して、[プリント / ファクス出力設定] ページの [出力先機器] を設定し直してください。

動作ログメッセージ

メッセージ	説明 / 対処
[{ファイル名}] のロードに失敗しました。 インストールに失敗している可能性があります。	プリントに必要な DLL のロードに失敗しました。 対処方法： ・DocuWorks 文書の場合、DocuWorks を再インストールしてください。 ・それ以外の場合、プリンタードライバーを再インストールしてください。

メッセージ	説明 / 対処
ファイル [{ ファイル名 }] の形式を取得できません。サポートしていないファイル形式かメモリー不足の可能性あります。	対応していない形式の文書をプリントしようとしてしました。 対処方法： 入力文書の形式を確認してください。  参照 『機能ガイド Flow Management Option 編』の「付録」の「A.2 対応する入出力フォーマット」
入力ファイル [{ファイル名}] は、セキュリティ保護されているためプリントできません。	セキュリティで保護されている DocuWorks 文書をプリントしました。 対処方法： 文書のセキュリティ保護を解除してください。
入力ファイル [{ファイル名}] は、インストールされている DocuWorks よりも新しいバージョンの DocuWorks で作成された文書であるためプリントできません。	新しいバージョンの DocuWorks で作成された文書です。 対処方法： ・文書の形式を確認してください。 ・DocuWorks をバージョンアップしたあと、再度プリントを実行してください。
入力ファイル [{ファイル名}] は、隠し印刷が設定された DocuWorks 文書であるためプリントできません。	TrustMarkingBasic 連携の DocuWorks 文書をプリントしました。 対処方法： ・文書の形式を確認してください。 ・元文書から隠し印刷設定を解除した DocuWorks 文書を作成して、再度、ジョブを作成してください。
プリンタードライバー [{プリンタードライバー名}] が見つかりません。	指定したプリンターが Windows のプリンターフォルダーに存在しません。 対処方法： Windows のプリンターフォルダーにプリンターが存在するかどうかを確認してください。
プリンタードライバー [{プリンタードライバー名}] にプリントの権限がありません。	プリンタードライバーにアクセス権がないため、プリントできませんでした。 対処方法： 使用するプリンターのアクセス権（印刷の権限）を確認してください。
メモリーが不足しているため、処理が実行できません。	メモリーが不足しています。 対処方法： ほかのアプリケーションを終了するなどして、使用可能なメモリー領域を増やしてください。
ディスクに十分な空き領域がありません。	ディスクに十分な空き領域がありません。 対処方法： メッセージに出力されているドライブのディスク容量を確認してください。
ファイル [{ファイル名}] のジョブは「システム破棄」で終了しました。ジョブ ID [{ジョブ名}] ジョブ状態理由 [{ジョブ状態理由}]	{ジョブ状態理由} には、次のどれかが表示されます。 ・AbortedBySystem（システムによる処理中止） ・AbortedOnDevice（出力機器でのアボート終了） ・AbortedOnDeviceAccountLimitExceeded（アボート終了（アカウントログの上限を超えた）） 対処方法： ・Flow Management サービスを再起動してください。 ・{ジョブ状態理由} が AbortedOnDevice、または AbortedOnDeviceAccountLimitExceeded の場合は、機器のジョブ履歴を確認してください。
ファイル [{ファイル名}] のジョブは「再送制限オーバー」で終了しました。ジョブ ID [{ジョブ ID}] ジョブ状態理由 [{ジョブ状態理由}]	{ジョブ状態理由} には、次が表示されます。 ・MaxJobRetryCountExceeded（再送回数の制限に達した） 対処方法： ・Flow Management サービスを再起動してください。 ・プリント処理中に発生した場合は、機器との LPR 通信の設定を確認してください（機器の LPD 設定を含む）。

メッセージ	説明 / 対処
ファイル [{ファイル名}] のジョブ監視を終了しました。ジョブ ID [{ジョブ ID}] ジョブ状態理由 [{ジョブ状態理由}]	{ジョブ状態理由} には、次のどれかが表示されます。 ・ ValidationFailed (検証失敗) ・ FrontPipelineAborted (Front-Pipeline 中断) ・ RearPipelineAborted (Rear-Pipeline 中断) ・ SubmissionAborted (Submission 中断) ・ StatusQueryAborted (Printing 中断 (出力機器のジョブステータス問い合わせを中断)) ・ LastPipelineAborted (Last-Pipeline 中断) ・ CloseTimerExpired (Close タイマーにより終了) ・ CancelTimerExpired (Cancel タイマーにより終了) 対処方法： 通常は発生しないエラーです。 Flow Management サービスを再起動してください。
ファイル {ファイル名} のジョブ監視がタイムアウトしました。機器のジョブ履歴や通信管理レポートなどでジョブ状態を確認してください。ジョブ ID (ジョブ ID) ジョブ状態 {ジョブ状態}	対処方法： 機器のジョブ履歴や通信管理レポートなどでジョブの状態を確認してください。正常にプリントされていたり、ファクス送信されていたりすることもあります。 この現象が頻繁に発生する場合は、次のようにフローを設定すると改善することがあります。 ・ フローの設定で [ジョブの順序保持をする] を有効にする ・ [プリント / ファクス出力設定] ページで、[ジョブ監視] のタイムアウト時間を増やす

アプリケーション連携

[アプリケーション連携] 機能の動作ログメッセージとその対処方法を説明します。

動作ログメッセージ

メッセージ	説明 / 対処
この操作を完了するのに十分なメモリがありません。	メモリが不足しています。 対処方法： 不要なアプリケーションやサービスを停止するか、仮想メモリを増やしてください。
アプリケーションを起動できません。 [SYSERR= {システムエラーコード} {システムエラーメッセージ}]	アプリケーションが起動できませんでした。 対処方法： ・ アプリケーションを直接起動して、正常に動くかどうかを確認してください。 ・ システムエラーコード、システムエラーメッセージを参照して対処してください。
マクロが定義されていません。	マクロを展開するときに、未定義のマクロを発見しました。 対処方法： マクロが正しく定義されているかどうかを確認してください。  参照 マクロの定義方法 ⇨ 『機能ガイド Flow Management Option 編』の「3.3 機能の詳細を設定する」

メッセージ	説明 / 対処
{作業用フォルダー名} 作業用ディレクトリを設定できません。[SYSERR= {システムエラーコード} {システムエラーメッセージ}]	指定されている作業用フォルダーの設定ができませんでした。 対処方法： ・ [アプリケーション連携 - アプリケーション連携設定] ページで指定した作業用フォルダーが存在するかどうかを確認してください。 ・ Flow Management サービスを再起動してください。 ・ システムエラーコード、システムエラーメッセージを参照して対処してください。
実行したアプリケーションのステータスを取得できません。[SYSERR= {システムエラーコード} {システムエラーメッセージ}]	実行したアプリケーションのステータスを取得できませんでした。 対処方法： ・ PC を再起動してください。 ・ システムエラーコード、システムエラーメッセージを参照して対処してください。
アプリケーションの戻り値が 0 以外なので、エラーとみなして終了します。	[アプリケーション連携 - アプリケーション連携設定] ページ（[処理方式 / 終了判定] タブ）で、[アプリケーションの戻り値が 0 以外のときにエラーとみなして終了する] を選択した場合に、実行アプリケーションが 0 以外を返しました。 対処方法： 0 以外でも正常終了するアプリケーションの場合は、[アプリケーションの戻り値が 0 以外のときにエラーとみなして終了する] のチェックマークを外してください。 または、実行アプリケーションに問題がないかどうかを確認してください。

フォーム解析結果出力

[フォーム解析結果出力] 機能の動作ログメッセージとその対処方法を説明します。

動作ログメッセージ

メッセージ	説明 / 対処
指定されたフォルダ名が長すぎます。フォルダパス: {フォルダパス}	結果を出力するフォルダーのパスの文字列が長すぎます。 対処方法： 次の文字列を確認して、出力先フォルダーのパスの文字列が短くなるように設定し直してください。 ・ フォームの「csv-output」属性で設定した出力先パス ・ フォーム解析結果出力設定で、[フォームテンプレートごとにフォルダー作成] にチェックマークが付いている場合は、使用するフォームのフォームテンプレート ID ・ フォームの「subdir-prefix」属性などで設定したサブフォルダー名の接頭辞
指定されたフォルダを作成できません。フォルダパス: {フォルダパス} 理由: {システムエラーメッセージ}	対処方法： {システムエラーメッセージ} には、OS のエラーメッセージが表示されます。各 OS のマニュアルまたはヘルプを参照してください。
CSV ファイルの作成に失敗しました。ファイルパス: {ファイルパス} 理由: {システムエラーメッセージ}	対処方法： {システムエラーメッセージ} には、OS のエラーメッセージが表示されます。各 OS のマニュアルまたはヘルプを参照してください。
指定された出力先にファイルをコピーすることができません。デフォルトフォルダを出力先とします。指定された出力先: {フォルダパス} 理由: {システムエラーメッセージ}	対処方法： {システムエラーメッセージ} には、OS のエラーメッセージが表示されます。各 OS のマニュアルまたはヘルプを参照してください。

メッセージ	説明 / 対処
フォーム解析結果を取得できません。	入力された文書ファイルに、フォーム解析結果が含まれていません。フォームを付けないで文書を入力したか、フォーム認識に失敗している可能性があります。 対処方法： ・ 文書を入力するときに、フォームをスキャンしたかどうかを確認してください。 ・ フォームの印刷品質に問題がないかどうかを確認してください。 ・ スキャナーの読み取り面が汚れていないかどうかを確認してください。
文書のコピーに失敗しました。ファイルパス：{ファイルパス} 理由：{システムエラーメッセージ}	対処方法： {システムエラーメッセージ} には、OS のエラーメッセージが表示されます。各 OS のマニュアルまたはヘルプを参照してください。
文書ファイルの探索に失敗しました。ファイルパス：{ファイルパス} 理由：{システムエラーメッセージ}	対処方法： {システムエラーメッセージ} には、OS のエラーメッセージが表示されます。各 OS のマニュアルまたはヘルプを参照してください。
共有フォルダーに接続できません（{追加メッセージ}）。	次のどれかの原因が考えられます。 ・ サーバ、クライアント間の SMB 署名の構成に問題がある ・ ユーザー名またはパスワードが正しくない ・ 指定した共有フォルダーが存在しない ・ フォルダーにアクセスできない 対処方法： 「追加メッセージ」（P.72）の対処方法に従ってください。

追加メッセージ

メッセージ	説明 / 対処
ユーザー名またはパスワードが不正です。	対処方法： 正しいユーザー名、またはパスワードを入力し直してください。
指定された共有フォルダーが存在しません。	対処方法： 存在する共有フォルダーを指定し直すか、指定したパスに共有フォルダーを作成してください。
現在、指定されたネットワークフォルダーは異なるユーザー名とパスワードを使って割り当てられています。	対処方法： 指定した共有フォルダーのアクセス権を確認してください。
共有フォルダーに接続できません。	対処方法： サーバー、クライアントのローカルセキュリティポリシーでデジタル署名に関する組み合わせを確認してください。

属性加工データ出力

〔属性加工データ出力〕機能の操作メッセージと動作ログメッセージ、およびその対処方法を説明します。

操作メッセージ

メッセージ	説明 / 対処
システムで内部エラーが発生しました。システム管理者にお問合せください。	対処方法： 弊社担当者までご連絡ください。
不正なリクエストを受けました。	対処方法： アクセスしている URL が正しいかどうかを確認してください。

メッセージ	説明 / 対処
ApeosWare Management Suite Flow Management Attribute Processing Option 体験版の期限が切れています。 システム管理者にお問合せください。	オプションの体験版の期限が切れて、ライセンスが無効状態になっています。 対処方法： ライセンスを有効にしてください。
ApeosWare Management Suite Flow Management Attribute Processing Option のライセンスが無効のため選択できません。 システム管理者にお問合せください。	オプションライセンスが無効状態になっています。 対処方法： ライセンスを有効にしてください。
ApeosWare Management Suite Flow Management Attribute Processing Option のライセンスを確認できないため選択できません。 システム管理者にお問合せください。	オプションライセンスが登録されていません。 対処方法： ライセンスを登録してください。
ApeosWare Management Suite Flow Management データベースを読み込めませんでした。 システム管理者にお問合せください。	対処方法： 弊社担当者までご連絡ください。
フォルダーが登録されていませんでした。 システム管理者にお問合せください。	対処方法： [各機能の設定] で、フォルダーのパスを Flow Management に登録してください。  参照 『機能ガイド Flow Management Option 編』の「2.1 はじめに設定すること」

動作メッセージ

ログコード	メッセージ	説明 / 対処
0034-219035-DFCCA	不明なエラーが発生しました。	対処方法： 弊社担当者までご連絡ください。
0034-219036-DFCCA	不正なリクエストを受けました。	対処方法： アクセスしているURLが正しいかどうかを確認してください。
0034-219039-DFCCA	ApeosWare Management Suite Flow Management Attribute Processing Option 体験版の期限が切れています。	オプションの体験版の期限が切れて、ライセンスが無効状態になっています。 対処方法： ライセンスを有効にしてください。
0034-219040-DFCCA	ApeosWare Management Suite Flow Management Attribute Processing Option のライセンスが無効のため選択できません。	オプションライセンスが無効状態になっています。 対処方法： ライセンスを有効にしてください。
0034-219041-DFCCA	ApeosWare Management Suite Flow Management Attribute Processing Option のライセンスを確認できないため選択できません。	オプションライセンスが登録されていません。 対処方法： ライセンスを登録してください。
0034-219048-DFCCA	ApeosWare Management Suite Flow Management データベースを読み込めませんでした。	対処方法： 弊社担当者までご連絡ください。

ログコード	メッセージ	説明 / 対処
0034-219049-DFCCA	フォルダーが登録されていませんでした。	対処方法： [各機能の設定] で、フォルダーのパスを Flow Management に登録してください。  参照 『機能ガイド Flow Management Option 編』の「2.1 はじめに設定すること」
0034-219054-DFCCA	ライセンス確認処理でエラーが発生しました。	対処方法： 弊社担当者までご連絡ください。
0034-219055-DFCCA	パラメータ（{項目名}）の暗号化に失敗しました。	対処方法： 弊社担当者までご連絡ください。
0034-219056-DFCCA	パラメータ（{項目名}）の復号に失敗しました。	対処方法： 弊社担当者までご連絡ください。
0034-219057-DFCCA	パラメータ（{項目名}）の値が不正です。	対処方法： 弊社担当者までご連絡ください。

エラー番号	メッセージ	説明 / 対処
{エラーコード}	指定されたパラメータ（{項目名}）が不正です。	設定した項目の値が正しくありません。 対処方法： [属性加工データ出力 - 設定] ページで、メッセージに表示された {項目名} を再設定してください。
0x88004E01	ファイルの書き込みに失敗しました。ファイルパス :<<< {パス名} >>>	ファイルを出力時に書き込みに失敗しました。 対処方法： ・ ファイルに書き込み権限があるかどうかを確認してください。 ・ 出力先フォルダーの使用可能なディスク容量が不足していないかどうかを確認してください。 ・ 出力先フォルダーにあるファイル数が、フォルダー内に作成できる最大ファイル数を超えていないかどうかを確認してください。 ・ システムエラーコードを参照して対処ください ・ 書き込むファイルと同名のフォルダーが存在していないか確認してください。 ・ ローカルユーザーを使用している場合は、次のフォルダーに、ユーザーのアクセス権が設定されているかどうかを確認してください。 「{データ格納先フォルダー} ¥Data¥FM¥service ¥Data¥Work」 ・ ファイルのパスの長さが、Windows の制限を超えていないかどうかを確認してください。
0x88004E02	{文書のリスト番号} 番目の文書のジョブ処理で致命的なエラーが発生しました。	対処方法： 弊社担当者までご連絡ください。
0x88004E03	{文書のリスト番号} 番目の文書のコピーに失敗しました。	対処方法： 弊社担当者までご連絡ください。

エラー番号	メッセージ	説明 / 対処
0x88004E04	フォルダーが存在しません。フォルダーパス :<<< {パス名} >>>	[属性加工データ出力 - 設定] ページで指定したフォルダーが存在しません。 対処方法： ・ [属性加工データ出力 - 設定] ページで、別のフォルダーを再設定してください。 ・ 指定したフォルダーを作成し直してください。 ・ システムエラーコード、システムエラーメッセージを参照して対処してください。
0x88004E05	ユーザー名またはパスワードが不正です。フォルダーパス :<<< {パス名} >>>	ユーザー名またはパスワードが正しくありません。 対処方法： ・ [属性加工データ出力 - 設定] ページで、ユーザー名およびパスワードを再設定してください。 ・ システムエラーコードを参照して対処してください。
0x88004E06	フォルダーにアクセスできません。フォルダーパス :<<< {パス名} >>>	フォルダーにアクセスできません。 対処方法： ・ フォルダーが存在するかどうかを確認してください。 ・ フォルダーに、設定したユーザーのアクセス権（読み取り、または書き込み）が設定されているかどうかを確認してください。
0x88004E07	パラメータ（{項目名}）の復号に失敗しました。指定されたパラメータは無効です。	対処方法： 弊社担当者までご連絡ください。
0x88004E08	出力対象として指定されている属性（{属性名}）の取得に失敗しました。	[属性加工データ出力 - 設定] ページの [出力対象の属性] で指定した属性を取得できませんでした。 対処方法： ・ 取得できない属性を指定していないかどうか、フローを確認してください。 たとえば、フローに [フォルダー] と [外部アクセス連携] 機能の両方を設定し、[出力対象の属性] に [外部アクセス連携] の属性を指定した場合、フォルダーから文書を入力すると、指定した属性を取得できずこのメッセージが表示されます。 ・ 上記を確認し、問題がないにもかかわらず、このメッセージが表示される場合は、弊社担当者までご連絡ください。
0x88004E09	新しい名称を取得できません。	次のどちらかの原因が考えられます。 ・ 出力先フォルダーにあるファイルが多過ぎて、連番の最大値を超えました。 ・ ファイアウォールでアクセスが制限されているため、すでに出力先フォルダーに格納されているファイルが確認できません。そのため、出力先フォルダーに保存するファイル名を決定できません。 対処方法： ・ ほかのフォルダーを指定してください。 ・ 出力先フォルダーのファイルを削除してください。 ・ ファイアウォールで、アクセスを制限しない設定にしてください。
0x88004E0A	この操作を完了するのに十分な記憶域がありません。	メモリーが不足しています。 対処方法： 不要なアプリケーションやサービスを停止するか、仮想メモリーを増やしてください。

エラー番号	メッセージ	説明 / 対処
0x88004E0B	ApeosWare Management Suite Flow Management Attribute Processing Option 体験版の期限が切れているため、処理できません。	オプションの体験版の期限が切れて、ライセンスが無効状態になっています。 対処方法： ライセンスを有効にしてください。
0x88004E0C	ApeosWare Management Suite Flow Management Attribute Processing Option のライセンスが無効のため処理できません。	オプションライセンスが無効状態になっています。 対処方法： ライセンスを有効にしてください。
0x88004E0D	ApeosWare Management Suite Flow Management Attribute Processing Option のライセンスを確認できないため処理できません。	オプションライセンスが登録されていません。 対処方法： ライセンスを登録してください。
{エラーコード}	例外が発生しました	対処方法： 弊社担当者までご連絡ください。
0x88004E10	文書名に使用された文字列はシステムで予約されているため指定できません。	対処方法： [属性加工データ出力 - 設定] ページで [保存する文書のファイル名] に指定した文字列が、Windows の予約語に該当しないかを確認してください。

その他

対話処理や文書属性の対応表出力機能の設定時や処理中に表示される、エラーメッセージとその対処方法を説明します。

通知メール

[通知メール] 機能の操作メッセージと動作ログメッセージについては、「メール送信 (SMTP)」(P.65) を参照してください。

対話操作

対話操作時に表示される操作メッセージとその対処方法を説明します。

操作メッセージ

メッセージ	説明 / 対処
システムの構成情報を取得できませんでした。 システム管理者にお問合せください。	内部エラーが発生しました。 対処方法： 弊社担当者までご連絡ください。
待ちジョブ一覧を取得できませんでした。 再度、実行してください。 再試行しても成功しない場合は、システム管理者にお問合せください。	内部エラーが発生しました。 対処方法： 弊社担当者までご連絡ください。
待ちジョブはありません。すでに削除または再開されている可能性があります (ジョブの状態については、ApeosWare Management Suite のジョブ>フロージョブ>ジョブ一覧で確認することができます)。	参照または操作しようとした [作業待ち] ジョブに対して削除や再開が実行された可能性があります。 対処方法： 参照または操作しようとした [作業待ち] ジョブが削除や再開されていないかどうかを確認してください。

メッセージ	説明 / 対処
待ちジョブのアクセス権がありません。管理者に確認してください。	現在ログインしているユーザーには、ジョブの操作権限がありません。 対処方法： ログインしているユーザーと対象のフローの権限設定を確認し、フローの権限設定の「利用者（ジョブの登録と操作）」に登録されているユーザーでログインしてください。  参照 『機能ガイド Flow Management Option 編』の「1.3 Flow Management の操作権限」
待ちジョブ操作をロックできませんでした。システムで内部エラーが発生しました。システム管理者にお問合せください。	内部エラーが発生しました。 対処方法： 弊社担当者までご連絡ください。
待ちジョブ操作をアンロックできませんでした。システムで内部エラーが発生しました。システム管理者にお問合せください。	内部エラーが発生しました。 対処方法： 弊社担当者までご連絡ください。
画面を表示できません。システムで内部エラーが発生しました。システム管理者にお問合せください。	内部エラーが発生しました。 対処方法： 弊社担当者までご連絡ください。
待ちジョブを削除できませんでした。しばらく待ってから、操作し直してください。	「作業待ち」ジョブを削除または再開しようとしたますが、受け付けられませんでした。 対処方法： 操作しようとしたジョブがほかから操作されていないかどうかを確認してください。 しばらく待ってから、操作し直してください。
待ちジョブを再開できませんでした。しばらく待ってから、操作し直してください。	「作業待ち」ジョブを削除または再開しようとしたますが、受け付けられませんでした。 対処方法： 操作しようとしたジョブがほかから操作されていないかどうかを確認してください。 しばらく待ってから、操作し直してください。
文書属性の変更を適用できませんでした。システムで内部エラーが発生しました。システム管理者にお問合せください。	内部エラーが発生しました。 対処方法： 弊社担当者までご連絡ください。
文書属性の変更を取り消せませんでした。システムで内部エラーが発生しました。システム管理者にお問合せください。	内部エラーが発生しました。 対処方法： 弊社担当者までご連絡ください。
文書属性を再設定できませんでした。システムで内部エラーが発生しました。システム管理者にお問合せください。	内部エラーが発生しました。 対処方法： 弊社担当者までご連絡ください。
画面を表示できません。システム管理者にお問合せください。	内部エラーが発生しました。 対処方法： 弊社担当者までご連絡ください。
不正なリクエストを受けました。	内部エラーが発生しました。 対処方法： 弊社担当者までご連絡ください。
一定時間操作がなかったため、タイムアウトが発生しました。接続し直してください。	セッションタイムアウトが発生しました。 対処方法： 接続し直してください。

対話処理

【対話処理】 機能の操作メッセージとその対処方法を説明します。

操作メッセージ

メッセージ	説明 / 対処
対話操作の設定情報を取得できませんでした。 システム管理者にお問合せください。	内部エラーが発生しました。 対処方法： 弊社担当者までご連絡ください。
対話操作の設定情報を保存できませんでした。 システム管理者にお問合せください。	内部エラーが発生しました。 対処方法： 弊社担当者までご連絡ください。
ユーザー情報を取得できませんでした。 システム管理者にお問合せください。	内部エラーが発生しました。 対処方法： 弊社担当者までご連絡ください。
システムで内部エラーが発生しました。 システム管理者にお問合せください。	内部エラーが発生しました。 対処方法： 弊社担当者までご連絡ください。
不正なリクエストを受けました。	内部エラーが発生しました。 対処方法： 弊社担当者までご連絡ください。

文書属性の対応表出力

【文書属性の対応表出力】 機能の動作ログメッセージとその対処方法を説明します。

動作ログメッセージ

メッセージ	説明 / 対処
アクセス権がありません。{システムエラーコード} {システムエラーメッセージ}	次のどれかの原因が考えられます。 ・フォルダーに出力できません ・フォルダーにアクセス権（読み込み、または書き込み）がないため、フォルダーにアクセスできません。 ・ユーザーが変更されたため、フォルダーのアクセス権を失いました。 対処方法： ・フォルダーにアクセス権（読み込み、または書き込み）が設定されているかどうかを確認し、必要に応じて変更してください。 ・システムエラーコード、システムエラーメッセージを参照して対処してください。
ログオンできません。{システムエラーコード} {システムエラーメッセージ}	ユーザー名とパスワード使用しても、ログオンできません。 対処方法： ・【文書属性の対応表出力 - 対応表出力設定】 ページで、ユーザー名およびパスワードを再設定してください。 ・ほかの共有フォルダーを指定してください。 ・設定されたユーザー名とパスワードを使って接続するには、最初に現在のネットワーク共有の割り当てをすべて切断するか、もう少しあとで再試行してください。 ・システムエラーコード、システムエラーメッセージを参照して対処してください。

メッセージ	説明 / 対処
指定された共有フォルダーが存在しません。	指定した共有フォルダーが存在しません。 対処方法： ・ [文書属性の対応表出力 - 対応表出力設定] ページで、ほかの共有フォルダーを設定してください。 ・ 指定したネットワークコンピューターに、共有フォルダーを作成してください。
ファイル名を変更できません。	出力ファイル名の変更に失敗しました。 対処方法： ・ [文書属性の対応表出力 - 対応表出力設定] ページで、ほかの出力先フォルダーを指定してください。 ・ 出力先フォルダー内のファイルを削除してください。 ・ ほかのユーザーがファイルを使用中でないか確認してください。 ・ Flow Management サービス、または PC を再起動してください。
ファイルの書き込みに失敗しました。{システムエラーコード} {システムエラーメッセージ}	ファイルの出力時に書き込みに失敗しました。 対処方法： ・ [文書属性の対応表出力 - 対応表出力設定] ページで、ほかの出力先フォルダーを指定してください。 ・ フォルダーが存在するかどうかを確認してください。 ・ ファイルに書き込み権限があるかどうかを確認してください。 ・ 出力先フォルダーの使用可能なディスク容量が不足していないかどうかを確認してください。 ・ 出力先フォルダーにあるファイル数が、フォルダー内に作成できる最大ファイル数を超過していないかどうかを確認してください。 ・ システムエラーコード、システムエラーメッセージを参照して対処してください。
ジョブを取得できません。	Flow Management サービスからジョブが取得できません。 対処方法： Flow Management サービスを再起動、または、PCを再起動してください。
メモリが不足しています。	メモリーが不足しています。 対処方法： 不要なアプリケーションやサービスを停止するか、仮想メモリーを増やしてください。
ファイルの属性を変更できません。{システムエラーコード} {システムエラーメッセージ}	出力ファイルの読み取り専用の属性が解除できません。 対処方法： ・ 設定したユーザーに属性変更の権限があるかどうかを確認してください。 ・ システムエラーコード、システムエラーメッセージを参照して対処してください。
ファイルを閉じられません。{システムエラーコード} {システムエラーメッセージ}	出力ファイルを閉じることができませんでした。 対処方法： システムエラーコード、システムエラーメッセージを参照して対処してください。
ファイルのシークに失敗しました。	出力ファイル内のファイルポインター移動中にエラーが発生しました。 対処方法： 表計算アプリケーションなどを使って、ファイルが正常に開くかどうかを確認してください。
ファイルの読み込みに失敗しました。{システムエラーコード} {システムエラーメッセージ}	出力ファイルが読み込めませんでした。 対処方法： ・ ファイルを読み込む権限があるかどうかを確認してください。 ・ システムエラーコード、システムエラーメッセージを参照して対処してください。